オリコミタウン：販売店メンテナンス操作説明書

Version 4.0.1

国際航業株式会社
KOKUSAI KOGYO CO., LTD.

目　次

1 販売店メンテナンス機能概要 1

2 販売店メンテナンスに関する概念について 2

2.1 メンテナンス時の銘柄表示切替について 2
2.2 販売店コード自動変換について 3
2.3 エリア無し属性の一覧とは 3
2.4 販売店エリアと属性データの関係 3
2.5 販売店コード体系について 4
2.6 データ格納フォルダについて 4
2.7 販売店情報の保存について 5
2.8 MASTER フォルダと DOWNLOAD フォルダについて 5
2.9 引っ付き機能について 6

3 販売店の新規作成 7

4 販売店の境界線を変更する 9

5 販売店を統合する 11

6 販売店を分割する 12

7 販売店を削除する 13

8 その他の編集方法 14

8.1 エリアマウス選択からエリア分割 14
8.2 エリアマウス選択からエリア論理演算 14
8.3 エリアマウス選択からエリア頂点編集 15

9 属性一覧編集を行う 16

9.1 フィルタについて 17
9.2 属性色について 18
9.3 保存について 18

10 販売店形状、属性を保存する 18

11 販売店メンテナンスで地域選択を行う 19

12 販売店の取り込みを行う 20

13 販売店の履歴を管理する 21

14 エリア編集操作抜粋 22

14.1 エリアを分割する 22
14.1.1 分割線を作成する 22
14.1.2 エリアを分割する 22
14.1.3 分割した図形をエリアとして登録する 23
14.2 エリアを論理演算する 23
14.2.1 演算の条件を設定する 23
14.2.2 論理演算を実行する 24
14.2.3 演算結果をエリアとして登録する 24
14.3 エリアの頂点を編集する 25

14.3.1 頂点を移動する 25
14.3.2 頂点を追加する 25
14.3.3 頂点を削除する 26
14.3.4 複数頂点を一度に削除する 26

15 部数表 EXCEL の更新 28

15.1 部数表 EXCEL ファイル（ORIKOMIDATA.TGZ）の作成 28
15.1.1 tgz 圧縮用ツールのインストール 28
15.2 部数表 EXCEL ファイル（ORIKOMIDATA.TGZ）の取得と展開 35
15.3 ORIKOMIDATA フォルダの TGZ 圧縮 39
15.4 オリコミタウンサーバーへの登録 42
15.4.1 部数表 Excel ファイルの登録 42
15.4.2 部数表 Excel ファイルの更新 46
15.4.3 部数表 Excel ファイルの削除 47
15.4.4 コメントの修正 48
15.4.5 その他の機能 49

販売店メンテナンスでは販売店の形状や属性（販売店名や基本部数など）を編集することができます。

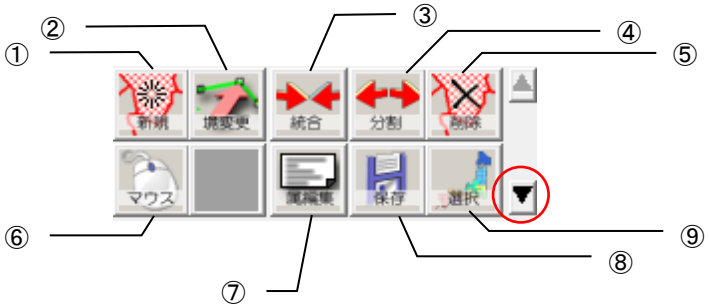
こちらの機能はメンテナンス用のユーザーID専用となっています。

メンテナンス機能をもつ ID でオリコミタウンにログインすると、右画面が「販売店メンテナンス」機能画面となります。

（ツールバー上の「配布計画」「販売店メンテナンス」をクリックすることで、オリコミタウンの動作モードを切り替えることができます。）

1 販売店メンテナンス機能概要

販売店メンテナンスでは販売店の新規追加、境界線変更、統合、分割、削除などを右画面のボタンから判りやすく行うことができます。



上図の赤枠で囲んだ「下スクロールボタン」を押下すると、以下のボタンが現れます。

① 販売店を追加する場合に使用します。

「3 販売店の新規作成」（p. 7）

② 販売店の境界線を変更する場合に使用します。

「4 販売店の境界線を変更する」（p. 9）

③ 販売店が統合した場合に使用します。

「5 販売店を統合する」（p. 11）

④ 販売店が分割した場合に使用します。

「6 販売店を分割する」（p. 12）

⑤ 販売店を削除する場合に使用します。（作業上消す場合や廃店の場合など）

「7 販売店を削除する」（p. 13）

⑥　上部メニューの「エリアマウス選択」と同じです。上記①～⑤より多くの方法で編集が可能となります。

☞「8 その他の編集方法」(p. 14)

⑦　販売店の属性(販売店名称や基本部数など)の追加、編集、削除を行います。

☞「9 属性一覧編集を行う」(p. 16)

⑧　編集した販売店の形状情報や属性情報を保存します。

☞「10 販売店形状、属性を保存する」(p. 18)

⑨　編集する地域を変更する場合に使用します。

☞「11 販売店メンテナンスで地域選択を行う」(p. 19)

⑩　通常のエリアグループから 1 つの銘柄として変換します。例えば他のシステムより Shape ファイルで販売店形状や属性を取り込んだ場合、それをオリコミタウン上で銘柄として認識させる場合などに使用します。

☞「12 販売店の取り込みを行う」(p.20)

⑪　販売店の履歴管理を行う場合に使用します。

☞「13 販売店の履歴を管理する」(p.21)

2 販売店メンテナンスに関する概念について

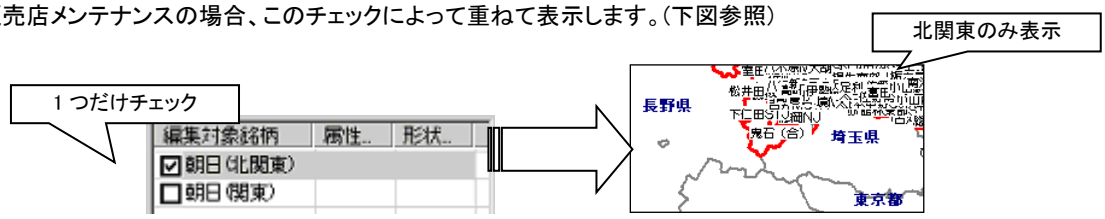
販売店メンテナンスでは、新規作成や境界線変更などの形状に関する変更、また販売店の名称や部数などの属性に関する変更が行えます。オリコミタウン上でそれらをどのように実現しているか、また編集を行う上で知っておかねばならないことを以下にまとめて記述します。

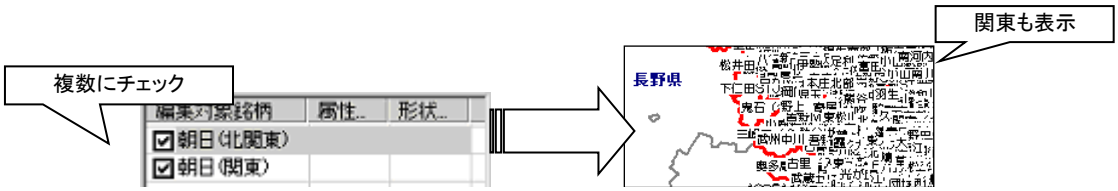
2.1 メンテナンス時の銘柄表示切替について

右画面下部の銘柄表示切替部分は配布計画時とは操作方法が異なります。

「銘柄表示切替」とは右画面の下部にある銘柄のリストのことです。地図画面に表示する銘柄の切り替えやメンテナンスを行った目安となる更新マーク「＊」が表示されます。

販売店メンテナンスの場合、このチェックによって重ねて表示します。(下図参照)





配布計画の場合は Shift や Ctrl を押しながら複数選択することで複数銘柄の表示を行い、チェックボックスにチェックを入れることで販売店の貫き選択を行っていました。

編集したい販売店を表示させ、次ページよりの販売店に対する操作を行ってください。

2.2 販売店コード自動変換について

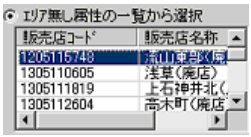
オリコミタウンで扱う販売店のコードは全て形式を同じとしておりますので、基幹システムなどでご使用の形式とは異なる場合もあります。その際、形式をできるだけ意識せずに登録頂けるように、販売店登録の各画面では「自動変換」ボタンを用意しております。

例えば「朝日(関東)」という銘柄に対して「10101」というコードを記入し、[自動変換]ボタンをクリックしますと、「0005010101」とオリコミタウン形式に合った形式に変換されます。

上記の形式は例です。必ず上記のように変換されるとは限りません。

2.3 エリア無し属性の一覧とは

販売店登録画面の随所に以下の画面のような「エリア無し属性の一覧から選択」という画面があります。これは販売店エリアと関連付いていない販売店属性を一覧にしたものです。属性を先に入力した場合はこのリストに表示されることになります。



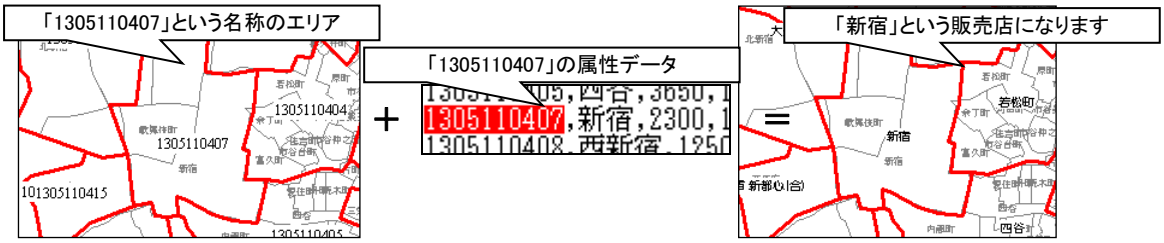
2.4 販売店エリアと属性データの関係

販売店エリアはオリコミタウンのエリアデータで構成されています。属性データ(販売店名称や基本部数など)はそのままエリアの属性データとして保存されています。

この属性データは、右画面の保存機能で CSV ファイルに出力すると、「00 部数表_朝日(関東).csv」のようなファイル名で保存されます。(保持しているフォルダは以下の項を参考してください。)
また、形状データは、「朝日(関東).csv」のようなファイル名で保存されます。

「2.6 データ格納フォルダについて」(p. 4)

これらの販売店エリアの形状データと属性データは常に“販売店コード”で紐付いています。販売店エリアは名称として販売店コードを保持し、属性データはそのファイル内に販売店コードを保持しています。よって、属性データを大量に修正する場合は、メモ帳等で修正した後、オリコミタウンへ取り込むと効率的に修正することができます。
ただし、属性の販売店コードを変更した場合は対応する販売店エリアの名称も変更しなければならないので、注意が必要です。



2.5 販売店コード体系について

販売店コード体系での決まりごとは以下の通りです。

- 全ての銘柄、全ての販売店において桁数を同じとする
- 全ての銘柄、全ての販売店において銘柄コード（朝日、毎日などを決定するコード）を入れる
- 販売店コード内の銘柄コードは全て同じ位置に入れる

これらの体系はオリコミタウンの導入前に決定し、運用されます。一旦運用が始まると上記体系を崩すことはできません。（販売店コードの体系を変える場合は全ての銘柄、全ての販売店に変更を加えることになります）

オリコミタウンでは、販売店コードは 17 桁で構成されていて、次のような体系になっています。

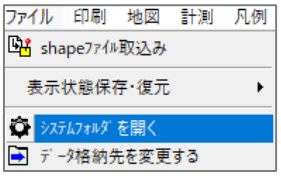
[銘柄コード3桁」[企業コード2桁][フリーコード12桁]

※フリーコードには、折込会社独自の販売店コードが割り当てられます。

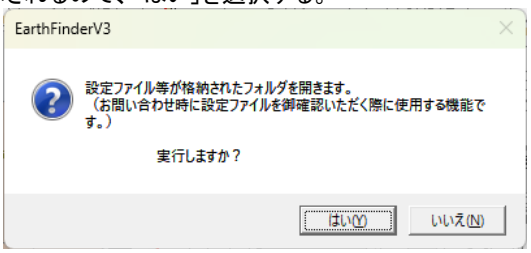
2.6 データ格納フォルダについて

オリコミタウンでデータがどのフォルダに格納されるかは、以下の方法で確認できます。

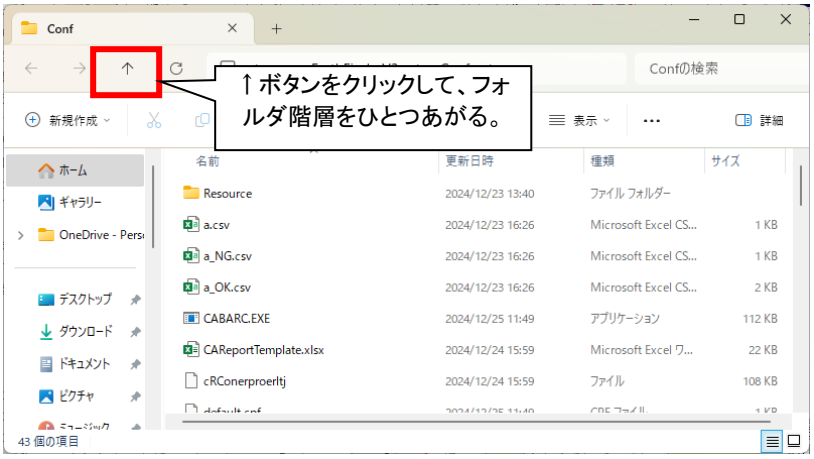
1. メニューバーの「ファイル」ー「システムフォルダを開く」を選択する。



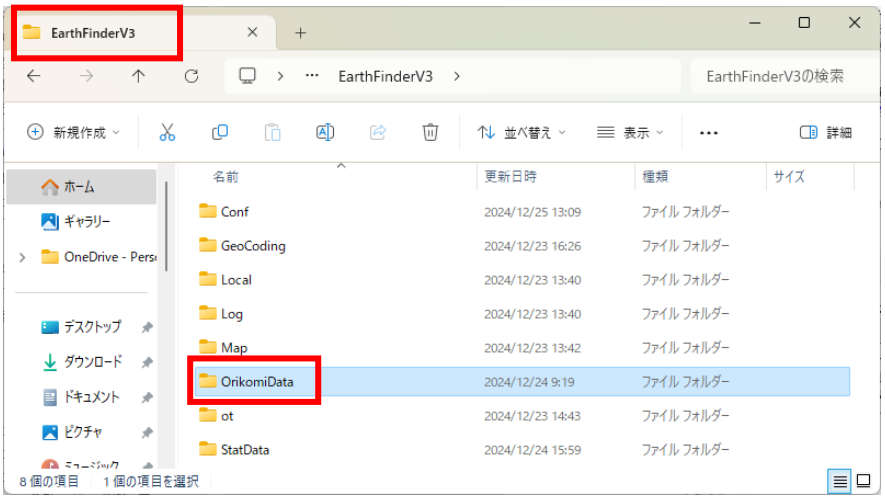
2. 以下の確認メッセージが表示されるので、「はい」を選択する。



3. エクスプローラで「Conf」フォルダが開くので、フォルダ階層をひとつあがる。



4. そのフォルダ（"EarthFinderV3"）の中にある"**OrikomiData**"フォルダが、販売店データが格納されるフォルダです。



本説明書では以降このフォルダを[OrikomiData フォルダ]と記します。

2.7 販売店情報の保存について

「2.4 販売店エリアと属性データの関係」の通り、販売店形状はデータベースに保存されていますので、販売店メンテナンスで修正後、特に販売店形状の出力作業を行う必要はありません。

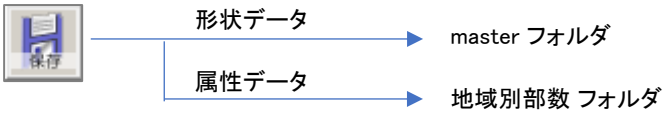
販売店属性データについては、販売店エリアの属性値として保持しています。
他の PC や他社へ販売店データを受け渡すために保存した場合に限り、「地域別部数」フォルダ下に保存されます。
販売店属性データ: [OrikomiData フォルダ]¥地域別部数¥[地域]

「9 属性一覧編集を行う」(p. 16)
「10 販売店形状、属性を保存する」(p. 18)

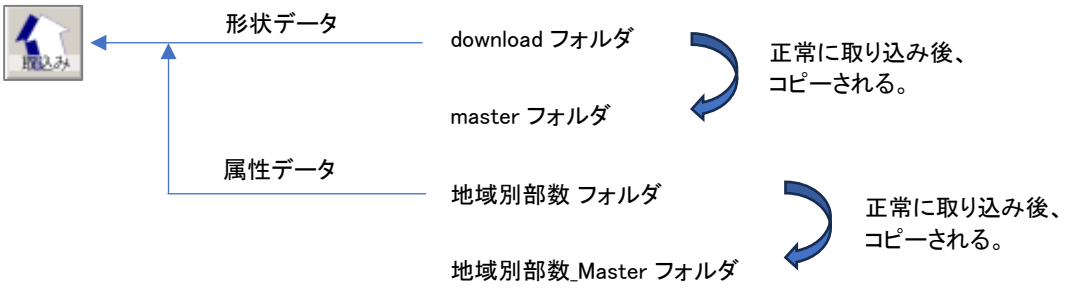
2.8 Master フォルダと download フォルダについて

「2.6 データ格納フォルダについて」の保存先フォルダの説明にて、[OrikomiData フォルダ]以下に「master」と「download」というフォルダが存在し、それぞれに地域フォルダが存在し、更にその中も同じファイル名でファイルが存在します。保存時と取り込み時にそれぞれのフォルダがどのような役割を果たすか以下に示します。

(a)保存時のデータの出力先について



(b)取り込み時のデータの読み取り元について



この「master」と「download」の関係は、上図に示したように次のようになります。
・“master フォルダ以下のデータ” = “「保存」ボタンで出力したデータ”
・“download フォルダ以下のデータ” = “「取込み」ボタンにより、これから取り込みを行うデータ”

☞「12 販売店の取り込みを行う」(p.20)

また、正常にデータを取り込み終わると、download 側のデータが master 側にコピーされます。

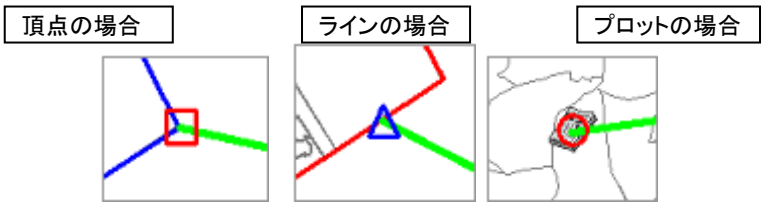
☞「10 販売店形状、属性を保存する」(p. 18)

⚠ 上図に示すように動作するため、「保存」ボタンで形状や属性のデータを出力した後、「取込み」ボタンで取り込みを行うと、「保存」によって出力されたファイルが「取り込み時」のコピーにより、上書きされてしまうので、ご注意ください。

2.9 引っ付き機能について

販売店の新規作成、境界線変更、分割の各機能で地図上に頂点を描く際に「引っ付き機能」を有効にすることができます。これを有効にすると、近くに頂点があった場合や、ラインがあった場合、プロットがあった場合に、全く同じ場所に引っ付けることが可能です。これにより、隣接する販売店の頂点に合わせるなどといった事が可能となります。

地図上に頂点を描く場合に Ctrl キーを押しっぱなしにしてマウスカーソルを移動させますと、以下のようにマウスカーソルの形状が変わり、クリックすることで、それぞれに引っ付きます。

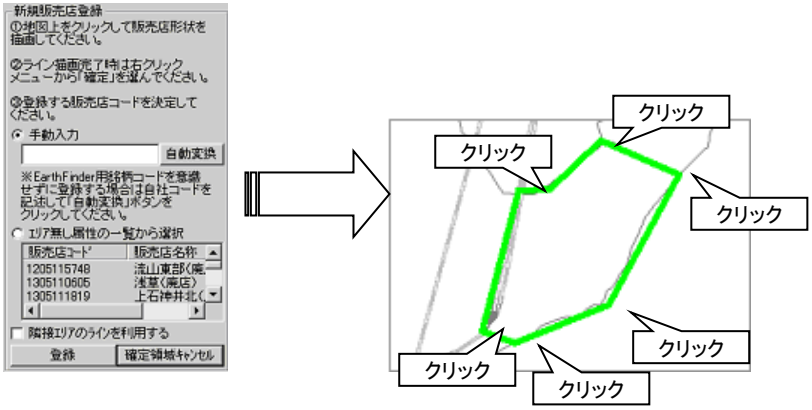


3 販売店の新規作成

販売店を新規作成する場合に使用します。

以下のボタンから開始します。

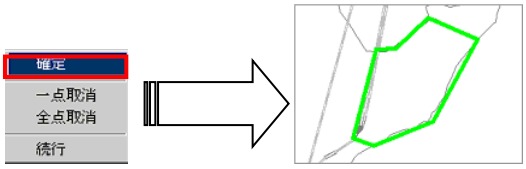
1. 右画面中央部が以下の左図のようになりましたら、地図上を次々とクリックすることで多角形が描画されます。



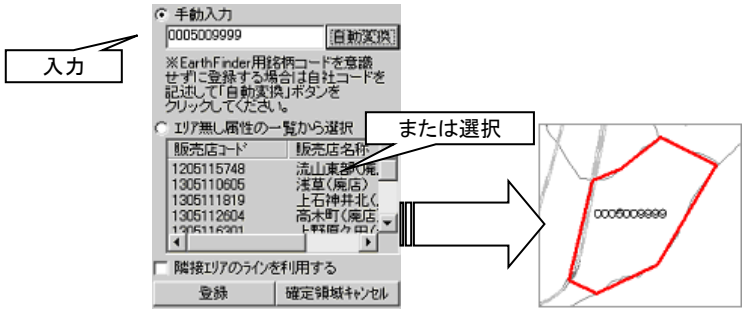
「2.9 引っ付き機能について」(p. 6)

クリックした点を 1 つ解除する場合は、右クリックして表示されるポップアップメニューの「一点取消」を、全て解除する場合は「全点取消」を選択してください。

2. 図形が確定した場合は右クリックして表示されるポップアップメニューの「確定」を選択します。



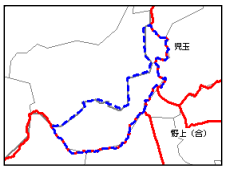
3. 販売店コードを新たに入力するか、またはエリアと関連付いていない属性のみの一覧から選択して[登録]ボタンをクリックすると、右図のように作成が完了となります。



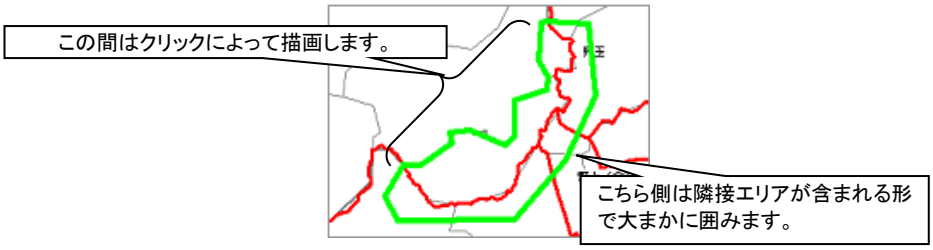
☞「2.2 販売店コード自動変換について」(p. 3)
☞「2.3 エリア無し属性の一覧とは」(p. 3)
☞「※ 隣接エリアのラインを利用する」(p. 8)

※ 隣接エリアのラインを利用する

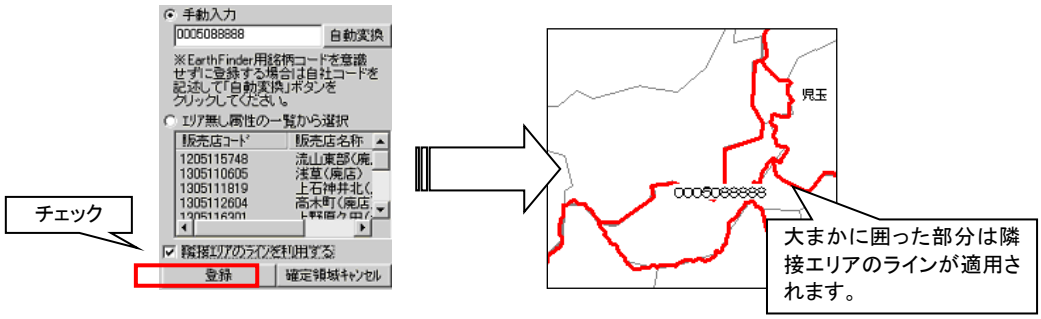
販売店エリアを作成する際に、例えば下図のような青い点線のような販売店エリアを作ろうとした場合、既にあるエリアのラインを利用して、販売店エリアを作成することができます。



1. 多角形が描画できる状態で、例えば以下のような線を描きます。



2. エリア確定後、販売店コードを決定し、「隣接エリアのラインを利用する」オプションにチェックを付けて[登録]ボタンをクリックします。



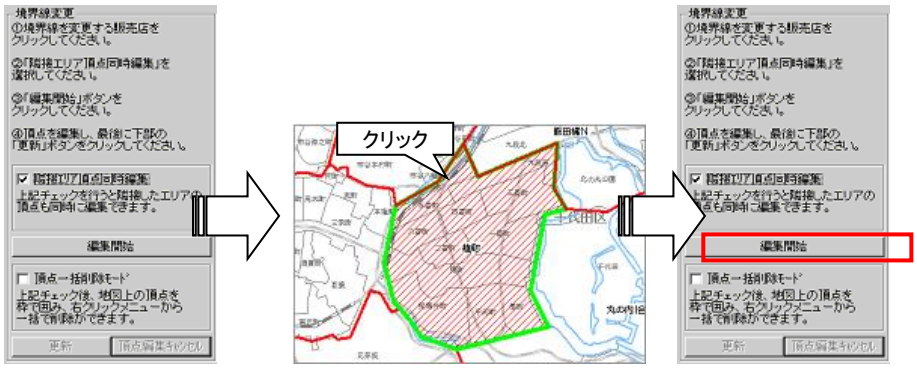
☞「2.2 販売店コード自動変換について」(p. 3)
☞「2.3 エリア無し属性の一覧とは」(p. 3)

4 販売店の境界線を変更する

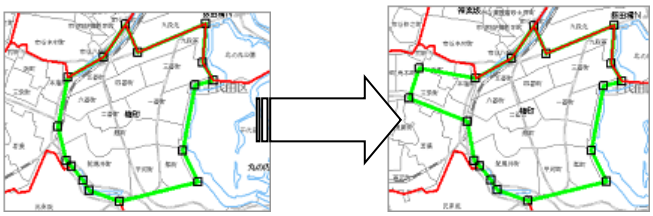
境界線変更の場合、隣接した販売店の境界線も同時に変更するモード(トポロジー編集と呼びます)と、対象の販売店の境界線のみ変更するモードがあります。基本的に販売店エリアは隙間無く密着していますので、隣接した販売店の境界線も同時に編集するモードで修正します。

以下のボタンから開始します。

1. 右画面中央部が以下の左図のようになりましたら、編集対象の販売店をクリックし、[編集開始]ボタンをクリックします。



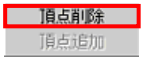
2. 地図上の販売店の頂点が □ で表されます。この頂点の場所を変更したい場合は □ をクリックするとマウスカーソルに頂点が付いてきますので、変更したい場所を再度クリックすることで頂点の場所を変更できます。



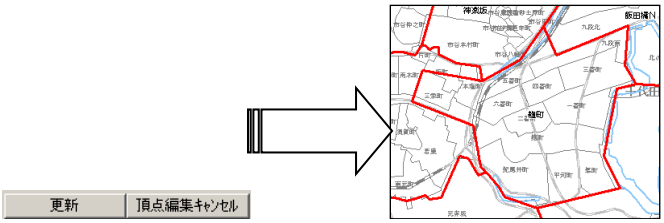
「2.9 引っ付き機能について」(p. 6)

頂点を追加したい場合は黄緑色のライン上で右クリックすると以下のメニューが出ますので、「頂点追加」を選択すると、ライン上に新たに頂点(□)が表示されます。

頂点を削除したい場合は頂点(□)の上で右クリックすると以下のメニューが出ますので、「頂点削除」を選択すると削除されます。

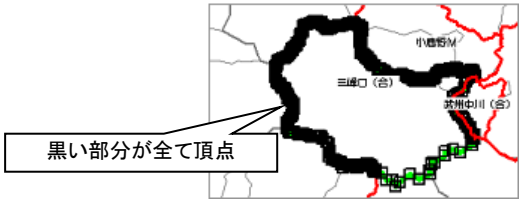


3. 境界線変更が完了したら、[更新]ボタンをクリックすると反映されます。

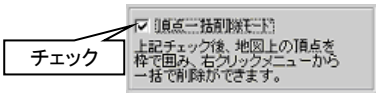


※ 頂点を一括削除する

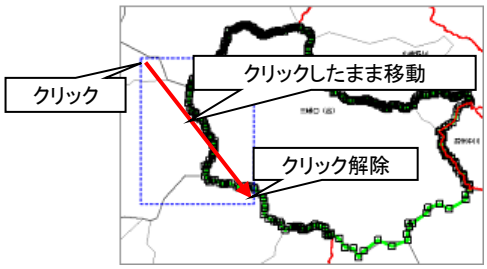
以下の図のように頂点が無数にあり、一気に頂点を消してしまいたい場合、頂点一括削除機能を使います。



1. 販売店の境界線を変更するモードから「更新開始」をクリック後、右画面の「頂点一括削除モード」にチェックを入れます。

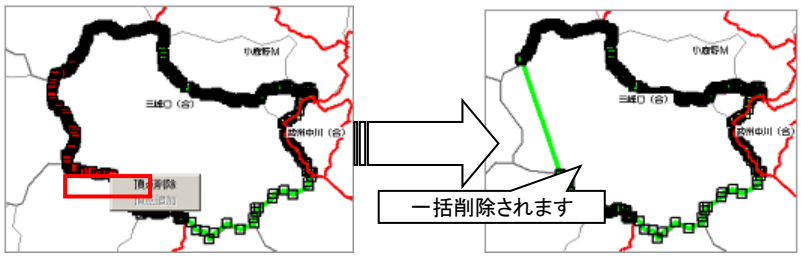


2. チェック後、地図上で青い点線の四角形が描けますので、この四角形で削除したい頂点を全て選択します。

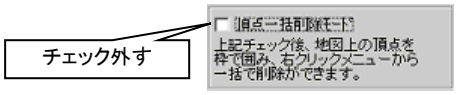


四角形で一括で消すには大雑把な指定となりますが、細かく頂点を一括指定したい場合は、より地図を拡大した状態で選択してください。

3. 選択された頂点は赤く色が付きますので、その頂点上で右クリックし、「頂点削除」を選択しますと選択した頂点が全て削除されます。



4. 頂点一括削除が完了しましたら「頂点一括削除モード」のチェックは外してください。（最終的に反映する場合は[更新]ボタンをクリックします。）

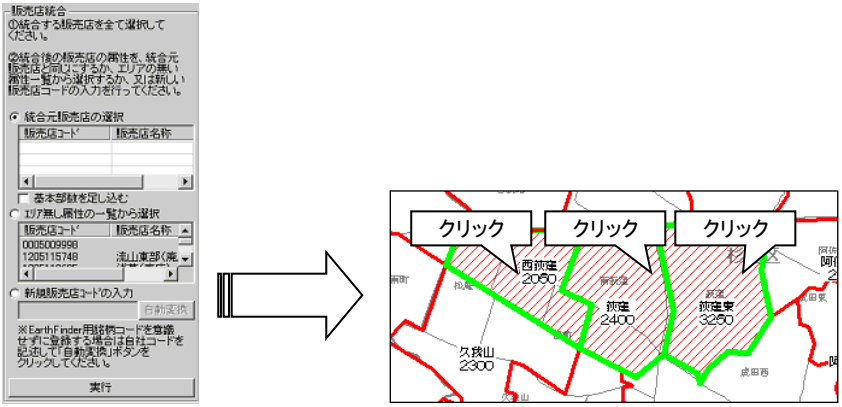


5 販売店を統合する

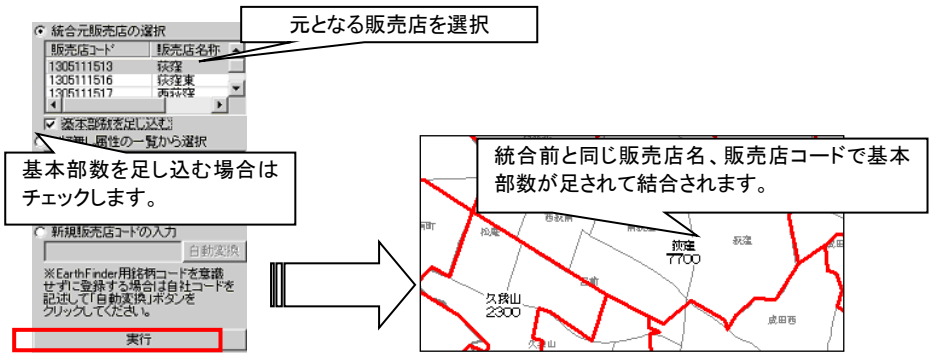
販売店の統合は結合する 2 つ以上の販売店を選択して結合ができます。また、統合元販売店を指定することで、統合される販売店の基本部数を足しこんで統合することも可能です。

以下のボタンから開始します。

1. 右画面中央部が以下の左図のようになりましたら、統合する販売店を全てクリックします。



2. 統合の際に元となる販売店がある場合は「統合元販売店の選択」で選択します。また、元となる販売店に他の販売店の基本部数を足しこむ場合は「基本部数を足し込む」オプションにチェックを付け下部の[実行]ボタンをクリックします。



新しい販売店コードをつけることも、既に属性のみ存在する一覧から選択することもできます。

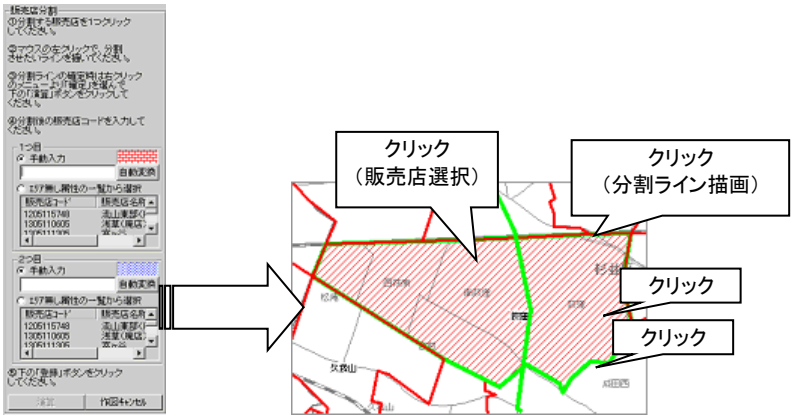
「2.2 販売店コード自動変換について」(p. 3)
「2.3 エリア無し属性の一覧とは」(p. 3)

6 販売店を分割する

販売店を分割する場合に使用します。分割は選択後分割ラインを描いていけばそのラインで分割することができます。

以下のボタンから開始します。

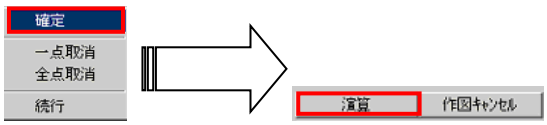
1. 右画面中央部が以下の左図のようになりましたら、分割する販売店をクリックし、そのまま分割ラインを地図上に描きます。



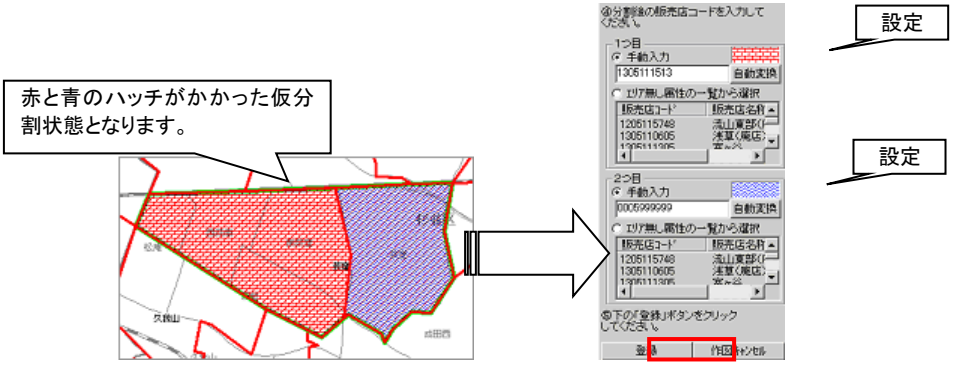
「2.9 引っ付き機能について」(p. 6)

クリックした点を 1 つ解除する場合は、右クリックして表示されるポップアップメニューの「一点取消」を、全て解除する場合は「全点取消」を選択してください。

2. 図形が確定した場合は右クリックして表示されるポップアップメニューの「確定」を選択し、右画面の[演算]ボタンをクリックします。



3. 地図上の販売店が分割され、赤と青のハッチがかかり、右画面の赤いハッチ側に元の販売店のコードが予め入力された状態となります。赤と青それぞれの分割後の販売店のコードを決定し、[登録]ボタンをクリックしますと分割が完了します。



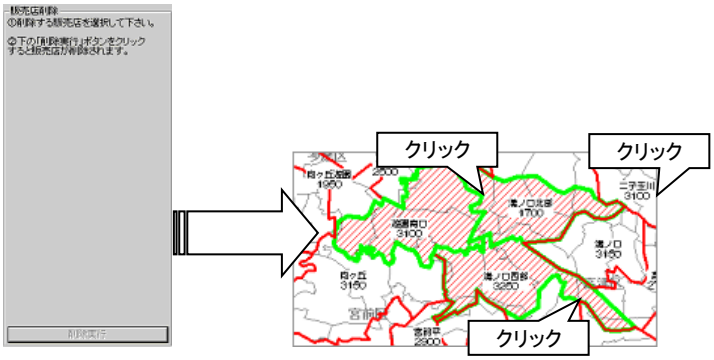
☞「2.2 販売店コード自動変換について」(p. 3)
☞「2.3 エリア無し属性の一覧とは」(p. 3)

7 販売店を削除する

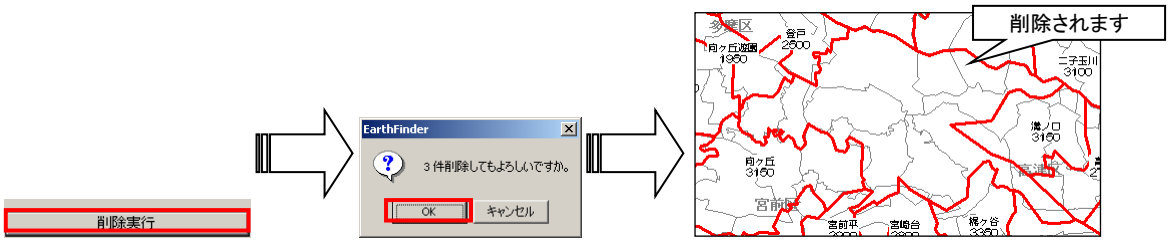
販売店の統合は結合する 2 つ以上の販売店を選択して結合ができます。また、統合元販売店を指定することで、統合される販売店の基本部数を足しこんで統合することも可能です。

以下のボタンから開始します。

1. 右画面中央部が以下の左図のようになりましたら、削除する販売店を全てクリックします。



2. [削除実行]ボタンをクリックすると販売店が削除されます。



8 その他の編集方法

販売店メンテナンス専用のボタンからではなく、オリコミタウン独自のエリア編集による販売店エリアの編集も行えます。その場合の多くは「エリアマウス選択」から操作を行います。

以下のボタンから開始します。

8.1 エリアマウス選択からエリア分割

1 つの販売店を選択し、右クリックして表示されるポップアップメニューの「エリア分割」を選択します。

販売店分割ボタンからの機能と変わりはありませんが、エリアマウス選択から分割する場合は分割後のエリア名（販売店コード）が「［元の販売店コード]-1 」、「［元の販売店コード]-2 」と自動で名前が振られてしまいますので、分割後手動でエリア名称の変更を行わなければいけません。

エリア分割についての詳細は以下の項を参照してください。

☞「14.1 エリアを分割する」(p.22)

8.2 エリアマウス選択からエリア論理演算

2 つ以上の販売店を選択し、右クリックして表示されるポップアップメニューの「エリア合成」を選択します。

エリア論理演算では、エリアの OR、AND、DIFF による演算が可能となっています。尚、販売店統合機能で販売店を結合しますが、これは OR による論理演算で結合されたものです。

エリア論理演算についての詳細は以下の項を参照してください。

☞「14.2 エリアを論理演算する(p.23)

8.3 エリアマウス選択からエリア頂点編集

1 つの販売店を選択し、右クリックして表示されるポップアップメニューの「エリア頂点編集」を選択します。

「隣接頂点同時編集」「単一頂点編集」とは、販売店の境界線変更の際に、マウスで選択した販売店に隣接する販売店のラインも変更するかどうかの指定です。「隣接頂点同時編集」が隣接の販売店の境界線も変更する頂点編集方法ですので、こちらを選んで下さい。。

エリア頂点編集についての詳細は以下の項を参照してください。

☞「14.3 エリアの頂点を編集する」(p.25)

9 属性一覧編集を行う

属性一覧編集では各銘柄の属性項目（販売店コード、販売店名、基本部数、地区コード、地区名）の編集が行えます。販売店の新規追加の際、エリアから作成せずに属性から作成する場合などはこの画面から行います。

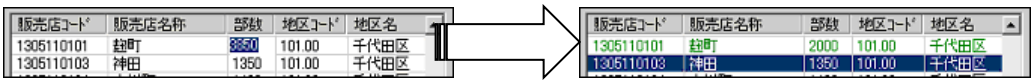
属性一覧編集では販売店のフィルタ検索や、販売店エリアとの紐付状態の確認が文字色によって確認できます。

以下のボタンから開始します。

1. 右下の銘柄表示切替にて選択している銘柄の属性一覧が以下のように表示されます。

☞「2.1 メンテナンス時の銘柄表示切替について」（p. 2）

2. 編集したい属性情報の上でダブルクリックすると編集ができるようになります。編集後は Enter または他の行をクリックすることで確定されます。



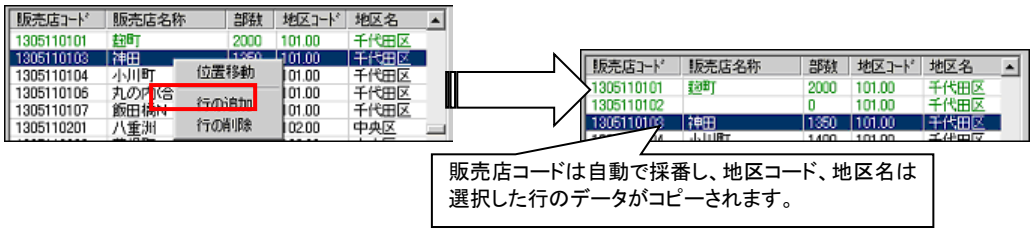
属性の編集後は“編集有り”を示す緑色になります。

上図では部数を変更していますが、その他の属性も全て変更可能です。

販売店コードを変更すると、販売店エリア名（販売店コード）も合わせて変更しないと地図上に販売店名が表示されなくなりますので、ご注意ください。

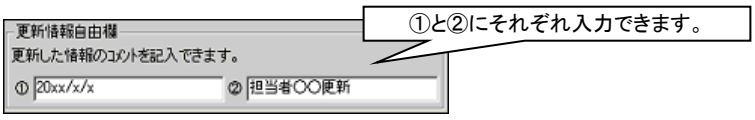
☞「2.4 販売店エリアと属性データの関係」（p. 3）

3. 販売店の追加や削除に伴う属性の削除については右クリックして表示されるポップアップメニューから行います。例えば追加の場合は「行の追加」を行いますが、この際、追加される属性に選択した行の地区コードや地区名がコピーされて追加されますので、できるだけ実際に追加する地区が書いてある行で追加を行ってください。



位置移動ができる場合は上図のように「位置移動」が押せる状態となっています。新しく追加した行を右クリックした場合は、エリアがまだありませんので「位置移動」は押せない状態となります。

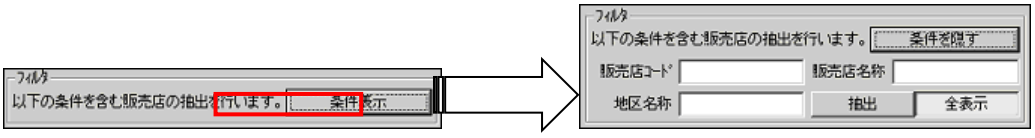
4. 自由コメント欄に更新情報などを入力します。



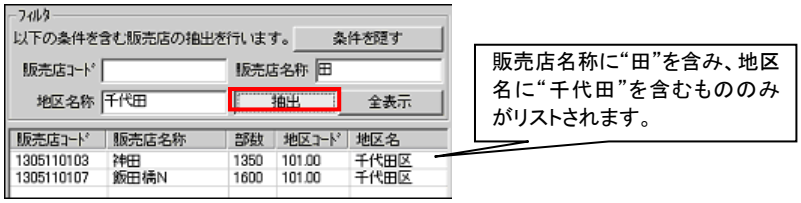
9.1 フィルタについて

販売店属性情報は一覧で全て表示されてしまいますので、編集したい目的の販売店がなかなか見つけづらい場合があります。タイトル欄をクリックすることによるソートもありますが、フィルタ機能によって条件に合う販売店属性情報を抽出することができます。また、抽出した状態から編集もできます。

1. 属性情報一覧上部の[条件表示]ボタンをクリックするとフィルタ欄が表示されます。



2. フィルタ欄に抽出条件を記入し、[抽出]ボタンをクリックすると一覧に条件に合う販売店属性のみが表示されます。



フィルタを有効にしたまま[条件を隠す]ボタンでフィルタ画面を隠すことも可能です。ただしそれ以後の作業では全てフィルタが有効となっていますので、解除する場合は再度[条件表示]ボタンをクリックしてください。

3. 全て表示させる場合は[全表示]ボタンをクリックすることで全て表示されます。

9.2 属性色について

属性一覧で、黒、赤、青、緑などの色で表示される行があります。これは販売店エリアと属性が販売店コードによって紐付いているかいないかを示しています。例えば販売店の新規追加の際、販売店エリアから先に作成すると属性一覧では青で表現されます。（逆に属性から追加すると赤になりますが、編集時は緑なので緑になります。）

9.3 保存について

属性データは、販売店エリアの属性データとして保持されているので、オリコミタウン終了時に自動的に保存されますが、他の PC や他社へ受け渡す場合には、ローカルファイルへ保存してください。

ただし、メンテナンス用 ID で修正した後、一般ユーザーでログインすると起動時にサーバから販売店データがダウンロードされて上書きされてしまうので、上書きされないためには、予め、履歴保存かローカルファイルへ保存してください。

☞「10 販売店形状、属性を保存する」（p. 18）

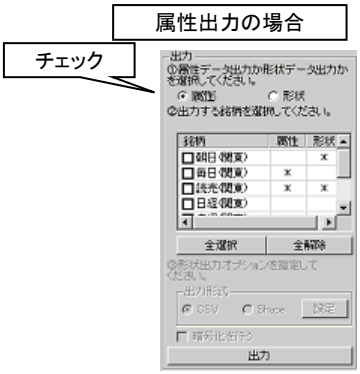
10 販売店形状、属性を保存する

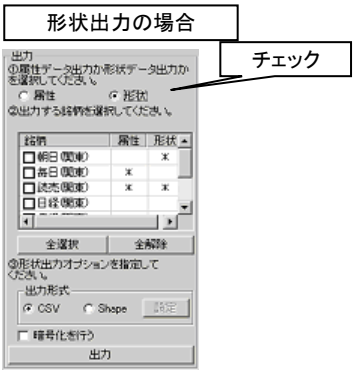
「2.7 販売店情報の保存について」に書かれている通り、販売店属性が変更になった場合は、必ず、履歴保存かローカルファイルへ保存するようにしてください。
一般ユーザーで起動すると、起動時にサーバから販売店データがダウンロードされて、修正したデータが上書きされてしまうためです。

2 台以上のマシンで販売店形状や属性の同期を取る必要があれば形状、属性両方の出力を行います。（他社様でご使用のオリコミタウンと同期を取る際も同じ形式で行います。）
さらに、他のユーザーに更新済みの販売店データを反映する場合には、履歴保存を行ってください。

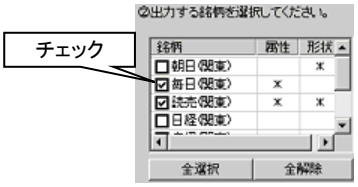
以下のボタンから開始します。

1. 形状、属性のどちらを保存するかを選択します。





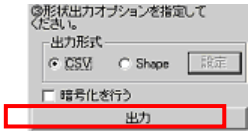
2. 出力する銘柄をチェックにより選択してください。



更新情報を表す「＊」を参考にチェックを付けます。

「＊」は厳密に変更を表すものではありません。（例えば属性を一時変更し、戻した場合でも＊は付きます。）

3. 形状出力の場合は CSV 形式（フォーマットはオリコミタウン独自）での出力か、Shape 形式での出力かを選択できます。また、CSV 形式では形状に限り暗号化を行うことができます。決定後は[出力]ボタンをクリックしてください。（Shape の場合は[設定]ボタンより以下右図の設定が行えます）



4. 出力処理が始まりますので、しばらくお待ちください。完了すると以下の画面は閉じられ、出力は完了です。

「2.7 販売店情報の保存について」（p.5）

11 販売店メンテナンスで地域選択を行う

他の地域の販売店メンテナンスを行う場合は、地域選択から他の地域を選択してください。

以下のボタンから開始します。

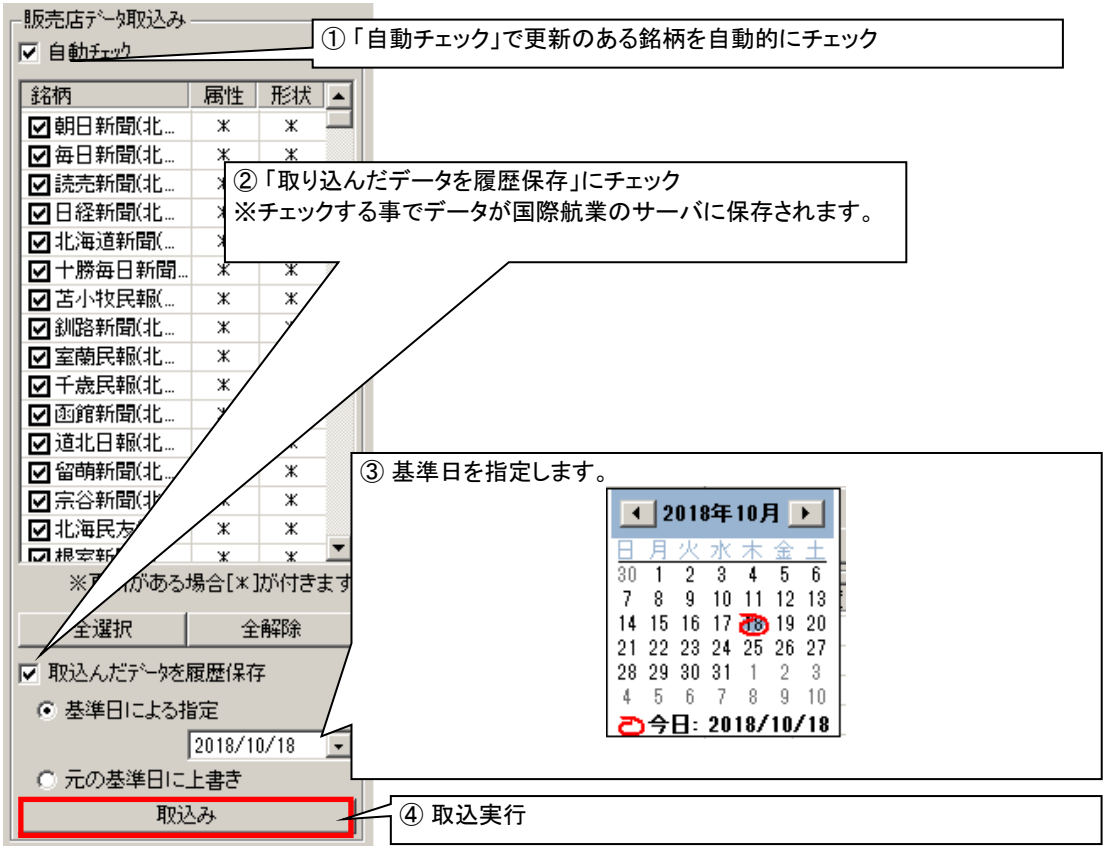
機能は配布計画時の地域選択と同じです。

12 販売店の取り込みを行う

右画面上部にある機能ボタンの横の「下スクロールボタン」をクリックして下さい。

スクロールして表示されたボタンから「取込み」をクリックします。

「自動チェック」ボタンにチェックを入れた後、下部の「取り込んだデータを履歴保存」にチェックを入れて、基準日（注）を指定します。最後に「取込み」ボタンを押すと取込が開始されます。



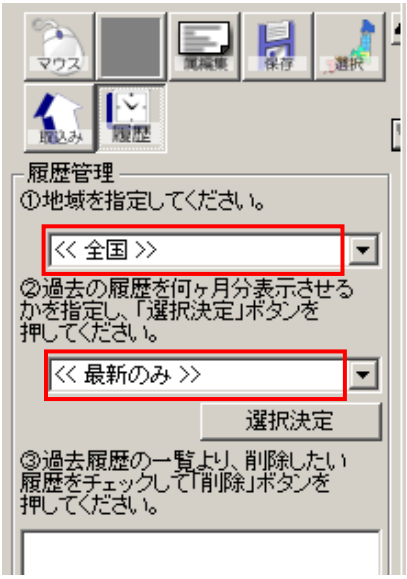
13 販売店の履歴を管理する

履歴保存された販売店データの基準日の確認、データの削除を行います。

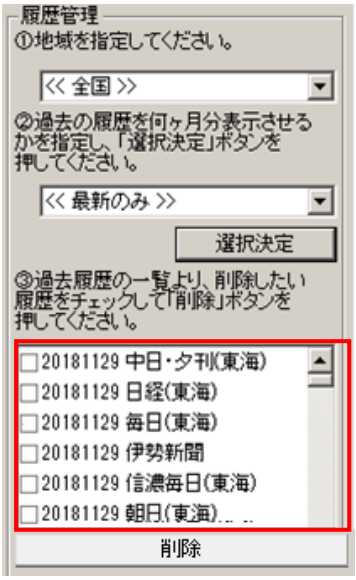
右画面上部にある機能ボタンの横の「下スクロールボタン」をクリックして下さい。

スクロールして表示されたボタンから「履歴」をクリックします。

1. 確認したい「①地域」、「②表示期間」（下図の赤枠内）を選択して、「選択決定」ボタンをクリックします。
   前回取り込んだデータの基準日を確認するには、「②表示期間」を「<<最新のみ>>」を選択して「選択決定」ボタンをクリックします。



2. 次図の赤枠内に示すように、条件に該当する販売店データが次の形式で日付の降順に表示されます。
   yyyymmdd 銘柄名
   前回取り込んだ販売店データの基準日は、これで確認できます。



3. 過去の販売店データを削除する場合は、削除したい履歴をチェックして、過去履歴一覧の下の「削除」ボタンをクリックします。

14 エリア編集操作抜粋

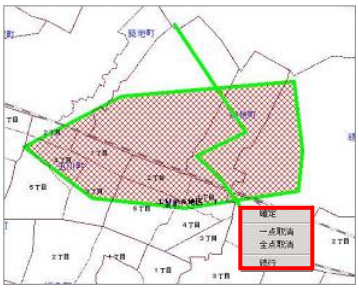
『MarketFinder』の操作説明書から、エリア編集操作に関する部分を抜粋してここに掲載します。

14.1 エリアを分割する

14.1.1 分割線を作成する

1. 分割するエリア図形上に分割用のライン座標を、地図上を左クリックして作図します。

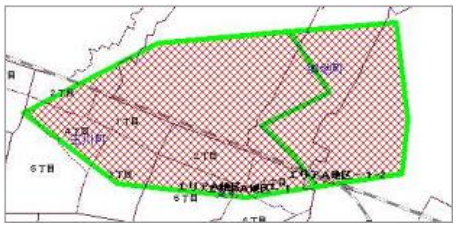
2. すべての座標をクリックしたら、マウスを右クリックして、ポップアップメニューを表示します。



3. 「確定」を選択すると、図形を確定します。「続行」を選択すると、作図処理を続行します。「一点取消」を選択すると、直前に指定した座標を取り消します。「全点取消」を選択すると、すべての座標を取り消します。

14.1.2 エリアを分割する

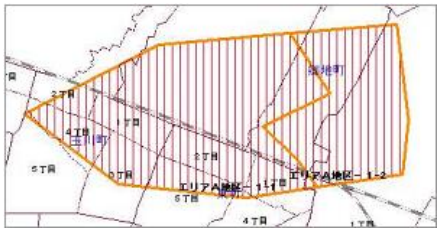
[演算]ボタンをクリックすると、選択したラインレイヤまたはマウスで作図されたラインを使用して、エリアを分割作成します。[作図キャンセル]ボタンをクリックすると、選択したラインレイヤまたはマウスで作図されたラインはすべて破棄されます。



14.1.3 分割した図形をエリアとして登録する

1. エリア分割が成功すると、[演算実行]ボタンは、[登録]ボタンになります。

2. 引き続き[登録]ボタンをクリックすると、分割された図形を登録します。[演算キャンセル]ボタンをクリックすると、演算結果は破棄されます。



登録後のエリア名称は、“[分割前エリア名]”、“[販売店コード]－2”のようになります。

14.2 エリアを論理演算する

以下では、エリア同士を論理演算する方法について説明します。

14.2.1 演算の条件を設定する

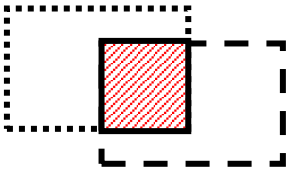
1. 演算方法を選択します。

演算方法によって、演算結果は以下のようになります。

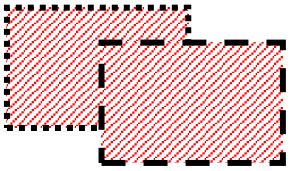
※基準エリア

対象エリア

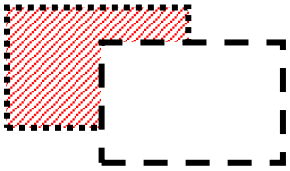
- AND：基準エリアと対象エリアの、**「重複する部分」**



- OR：基準エリアと対象エリアの、**「双方の部分」**



- DIFF：基準エリアから対象エリアを、「削除した残りの部分」

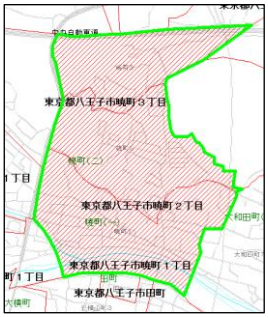


⚠演算方法にあわないエリアを選択した場合は、演算は失敗します。

14.2.2 論理演算を実行する

1. [演算実行]ボタンをクリックします。

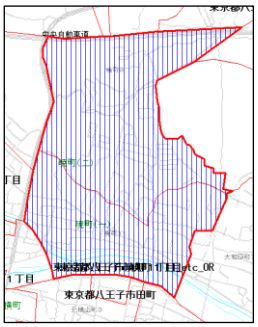
2. 地図上に演算結果が強調表示されます。



14.2.3 演算結果をエリアとして登録する

1. [登録]ボタンをクリックすると、演算結果を登録します。

⚠[演算キャンセル]ボタンをクリックすると、演算結果をクリアします。



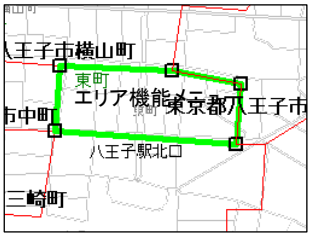
⚠演算後は、エリア名・エリア属性ともに、基準エリアの内容が引き継がれ、対象エリアの内容は、削除されます。

14.3 エリアの頂点を編集する

以下では、多角形エリアの頂点座標を編集する方法について説明します。

14.3.1 頂点を移動する

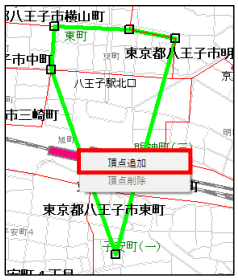
“□”で表示されている、編集（移動）可能な頂点をマウスでクリックすると、頂点を移動することができます。移動したい座標でマウスをクリックすると、頂点は固定されます。引き続き、他の頂点も繰り返し移動することができます。

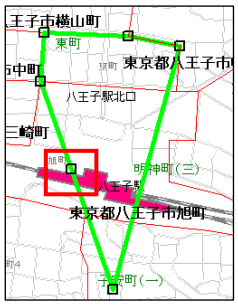


Ctrl キーを押下しながら頂点を配置すると、近傍にある他エリアの辺や頂点に引っ付いて決定されます。

14.3.2 頂点を追加する

頂点を追加したい場所でマウスを右クリックして、ポップアップメニューを表示します。「頂点追加」を選択すると、頂点が追加されます。選択中のエリアのライン上のみ有効です。

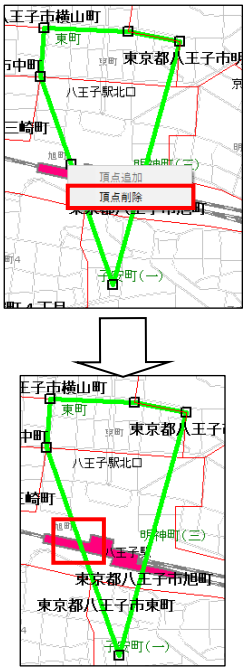




Ctrl キーを押下しながら頂点を配置すると、近傍にある他エリアの辺や頂点に引っ付いて決定されます。

14.3.3 頂点を削除する

削除したい頂点の“□”表示上でマウスを右クリックして、ポップアップメニューを表示します。「頂点削除」を選択すると、頂点が削除されます。

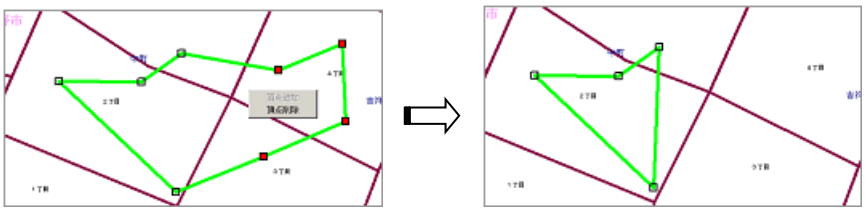


14.3.4 複数頂点を一度に削除する

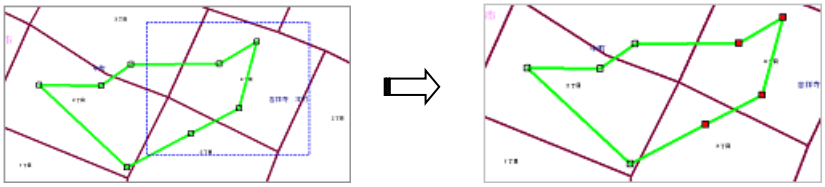
エリア頂点編集画面で、「頂点削除・複数選択モード」をチェックします。

●削除したい頂点を1点1点指定する場合

頂点削除・複数選択モードでは、削除したい頂点をクリックすると、頂点上の□が赤色で表示されます。また、一度選択した頂点を再度クリックすると選択状態が解除されます（頂点上の□が元の色に変わります。）削除したい頂点をすべて指定したら、マウスを右クリックして、ポップアップメニューを表示します。「頂点削除」を選択すると、頂点が削除されます



●削除したい頂点を領域で指定する場合
頂点削除・複数選択モードにチェックをつけた状態で、削除したい頂点が含まれている領域を、拡大縮小と同じように、マウス左ボタンをクリックしながら四角形の領域を指定します。マウスボタンを離すと、領域内の頂点上の□が赤色で表示され、選択されたことを示します。



マウスボタンを離す

一度選択した頂点を再度クリックすると選択状態が解除されます（頂点上の□が元の色に変わります。）
マウス左ボタンをクリックしながら四角形の領域を指定することで解除することもできます。
指定した四角内で現在選択されている頂点は選択が解除され、選択されていない頂点は選択状態となります。

削除したい頂点をすべて指定したら、マウスを右クリックして、ポップアップメニューを表示します。「頂点削除」を選択すると、頂点が削除されます。

15 部数表 Excel の更新

部数表 Excel オプションを利用している場合、部数表 Excel ファイルを圧縮した OrikomiData.tgz ファイルを作成し、オリコミタウンサーバーへアップロードする必要があります。

こちらの機能は部数表 Excel 機能を契約されているユーザー様専用となっています。

15.1 部数表 Excel ファイル（OrikomiData.tgz）の作成

既に、tgz 圧縮用ツールがインストールされていれば、
「15.2 部数表 Excel ファイル（OrikomiData.tgz）の取得と展開」へ進んでください。

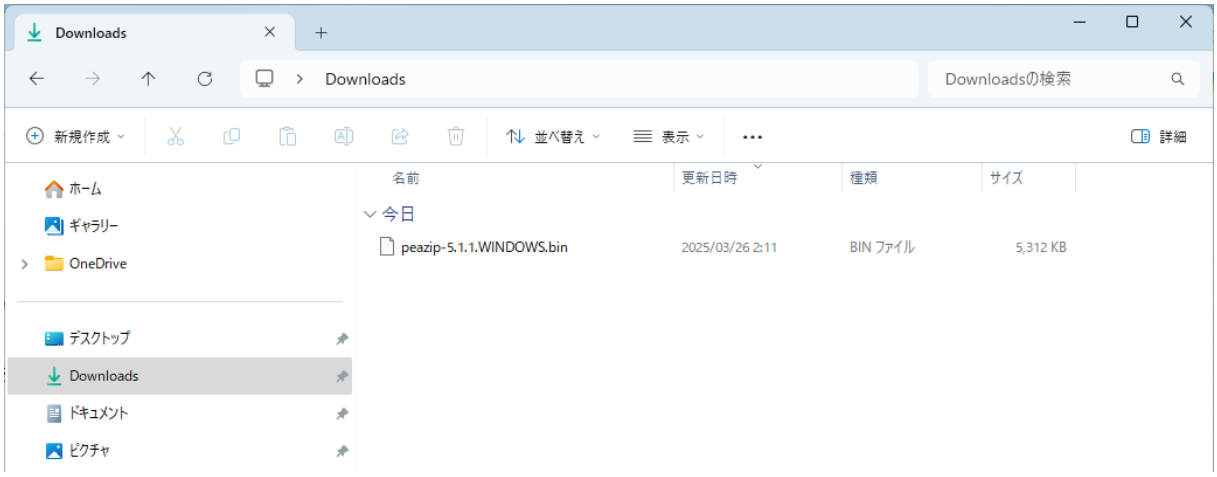
15.1.1 tgz 圧縮用ツールのインストール

（1）メンテナンスユーザIDでオリコミタウンへログインします。

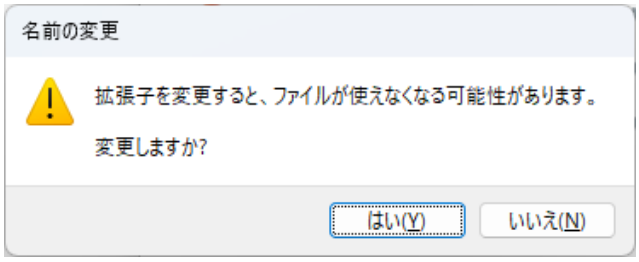
（2）右上にある「メンテナンス」ボタン（上図の赤枠内）をクリックして、メンテナンス画面を表示します。

（3）「tgz 圧縮用ツールのダウンロード」リンク（下図の赤枠内）をクリックします。

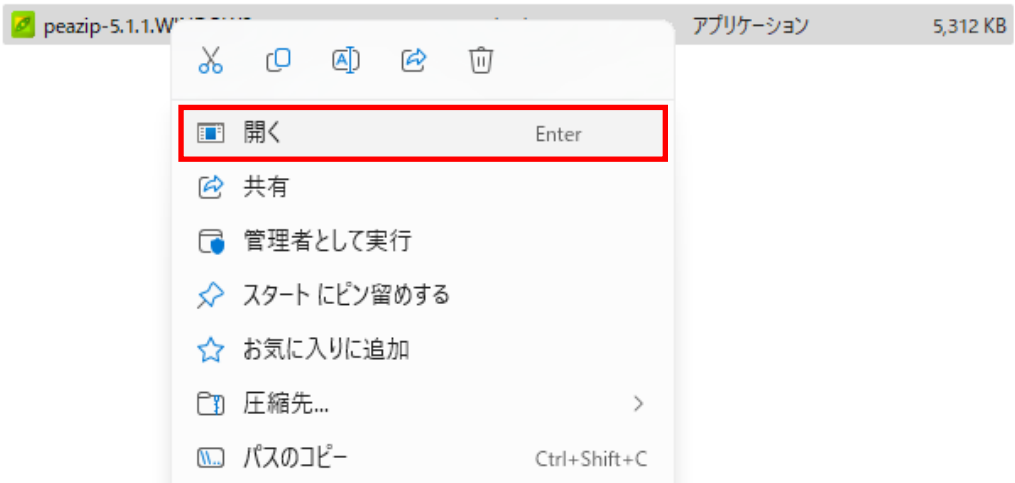
（4）ウィンドウの右上に下図のようなメッセージが出力されたら、エクスプローラーで Downloads フォルダを開きます。



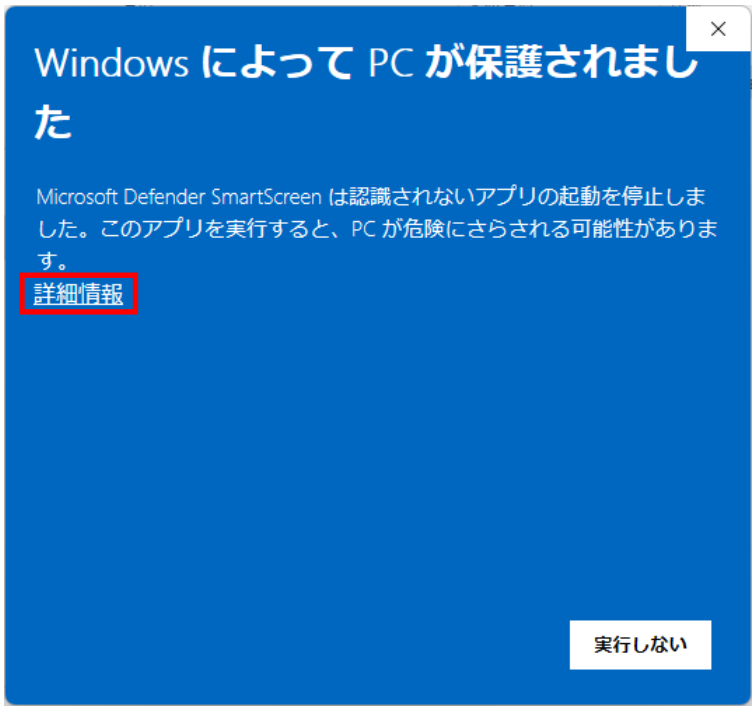
（5）「peazip-5.1.1.WINDOWS.bin」ファイルを「peazip-5.1.1.WINDOWS.exe」にリネームします。その際、下図のようなメッセージが出力されますが、「はい」ボタンをクリックして変更してください。



（6）「peazip-5.1.1.WINDOWS.exe」ファイルをマウスの右ボタンでクリックして表示されるメニューの「開く」をクリックします。（下図参照）

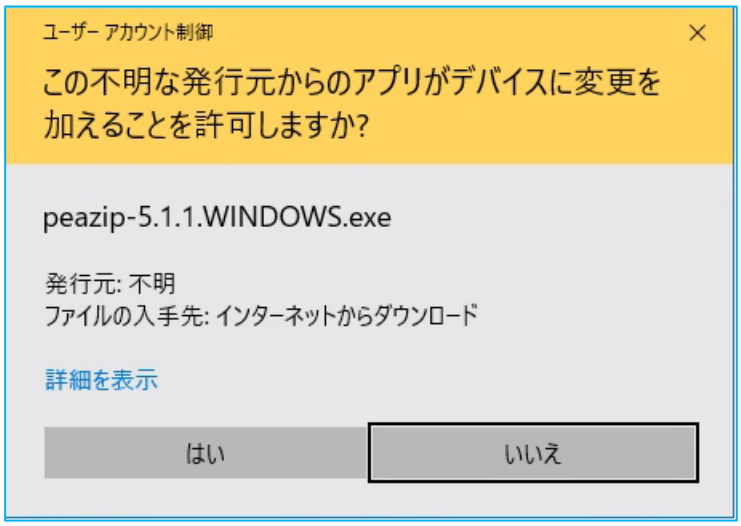


（7）下図に示す画面が表示されたら、赤枠内の「詳細情報」をクリックします。

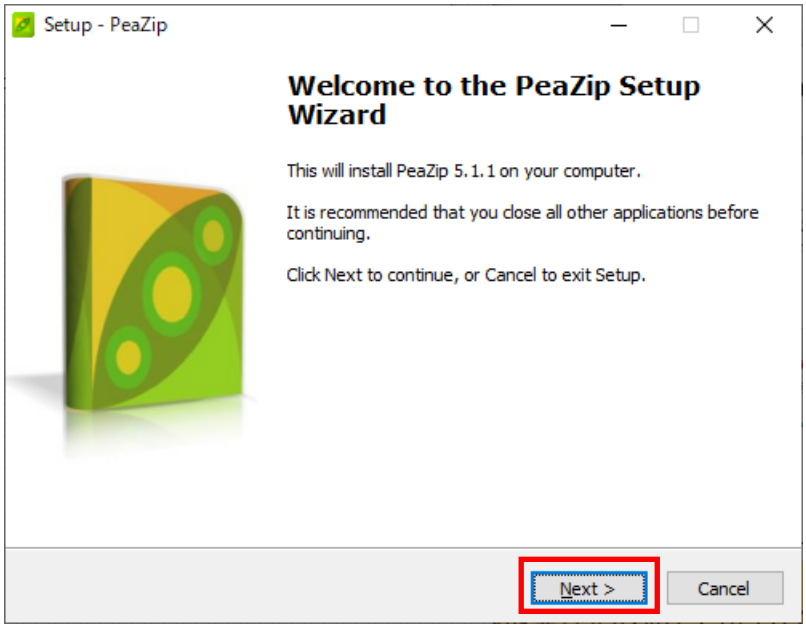


（8）「実行」ボタンをクリックして実行します。

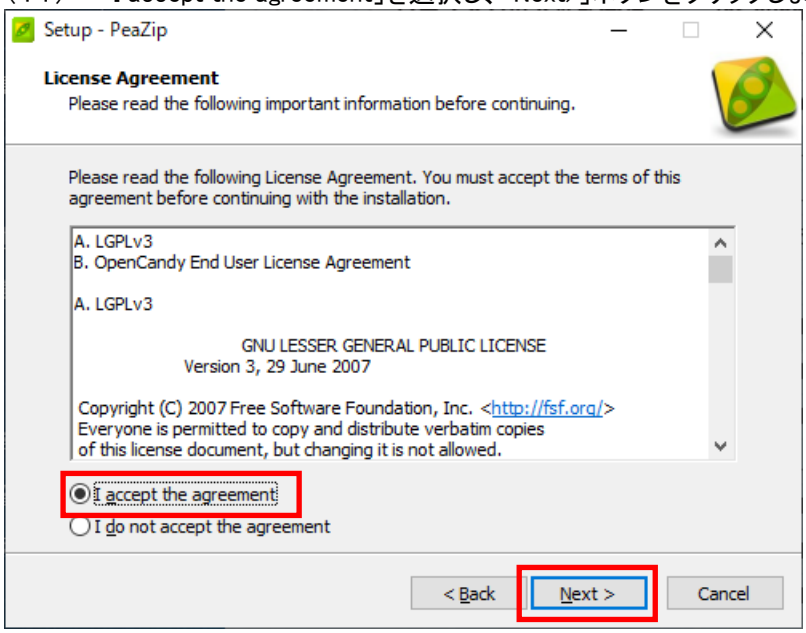
（9）下図のような画面が表示されるので、「はい」をクリックします。



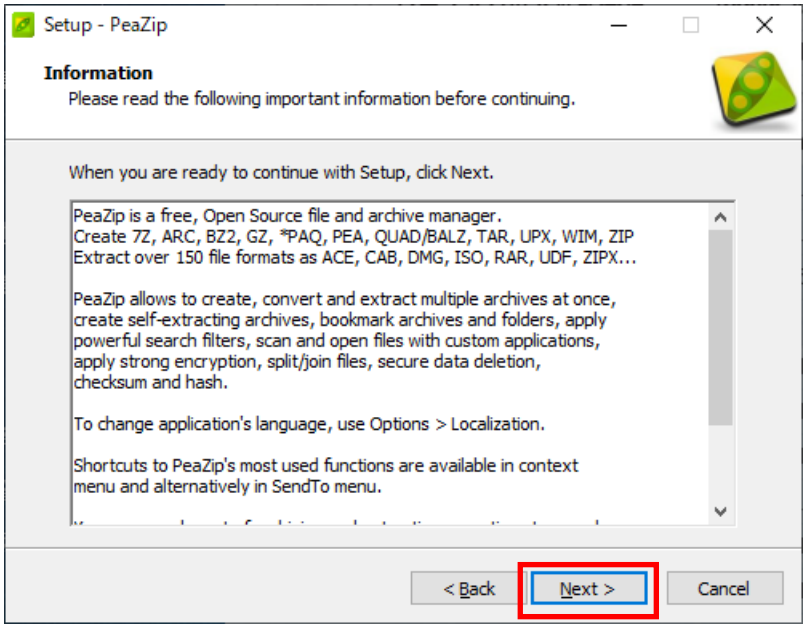
（10）　下図のような画面が表示されるので、「Next>」ボタンをクリックします。



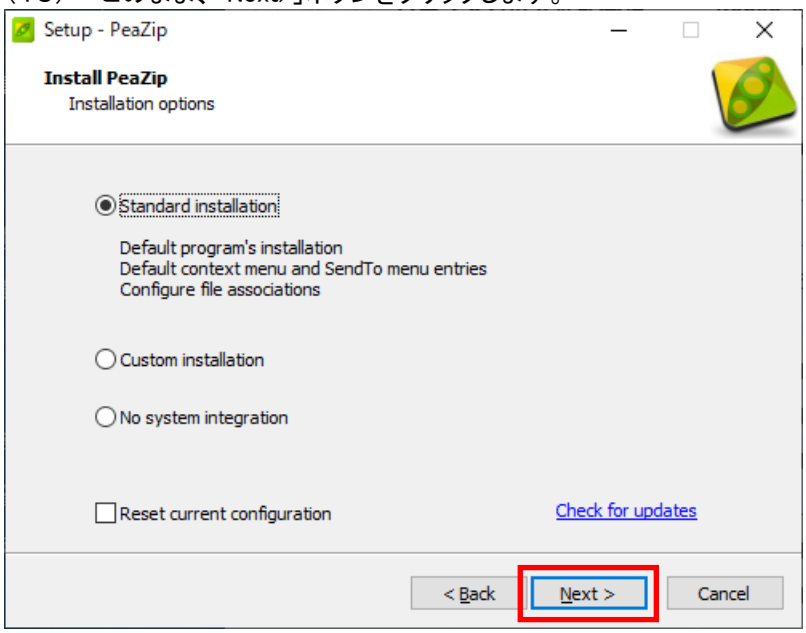
（11）　「I accept the agreement」を選択し、「Next>」ボタンをクリックします。



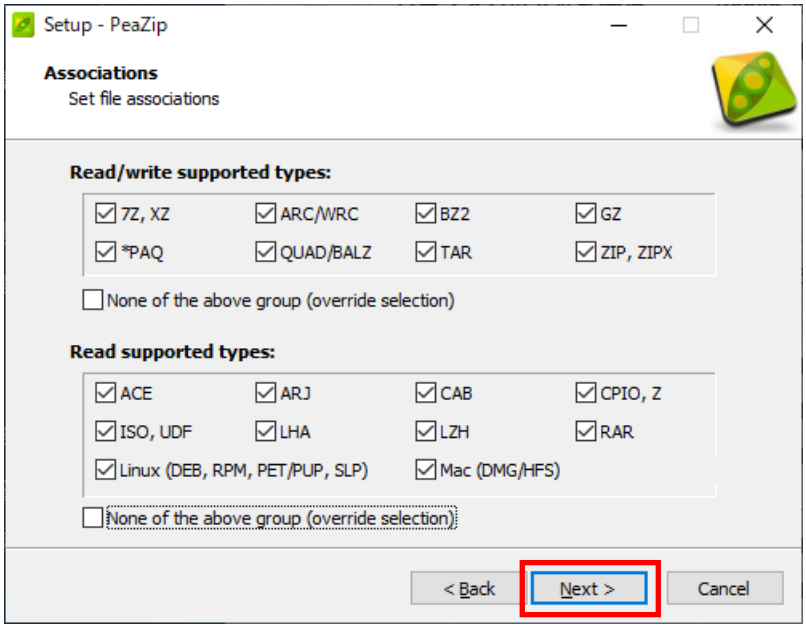
（12）　「Next>」ボタンをクリックします。



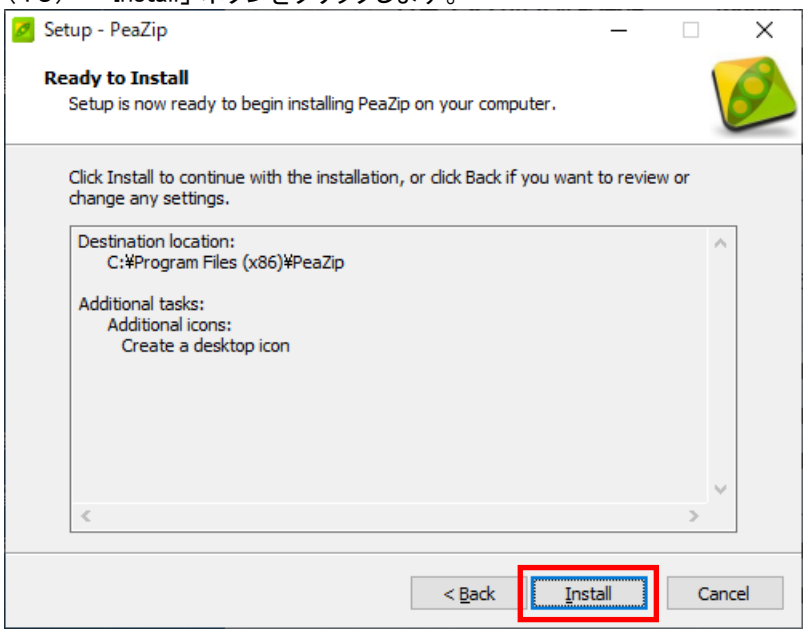
（13）　このまま、「Next>」ボタンをクリックします。



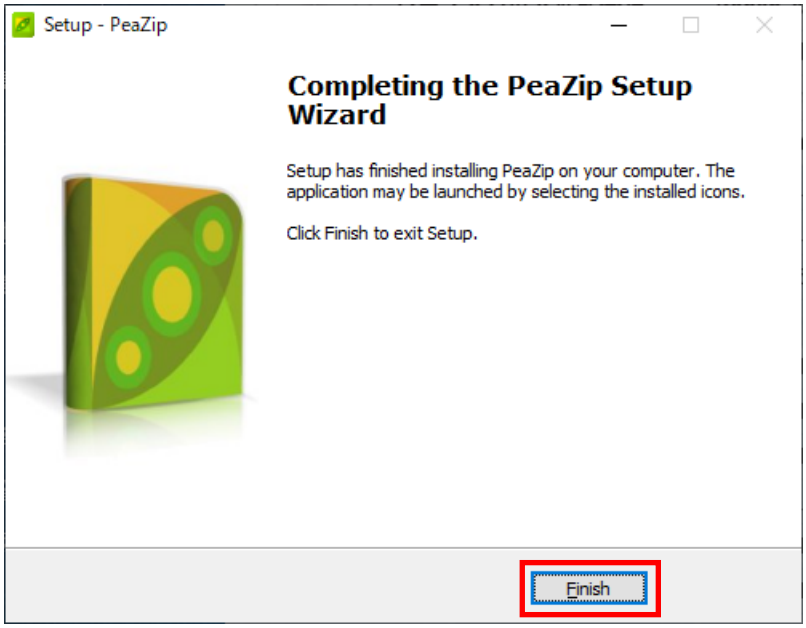
（14）　このまま、「Next>」ボタンをクリックします。



（15）　「Install」ボタンをクリックします。



（16）　「Finish」ボタンをクリックすれば、インストールは終了です。

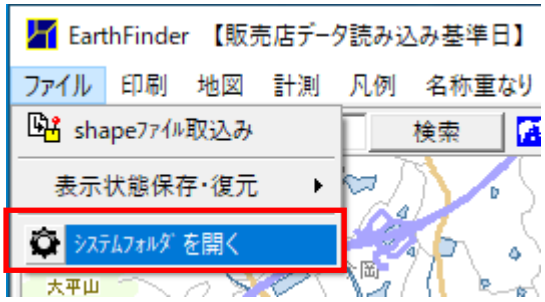


15.2 部数表 Excel ファイル（OrikomiData.tgz）の取得と展開

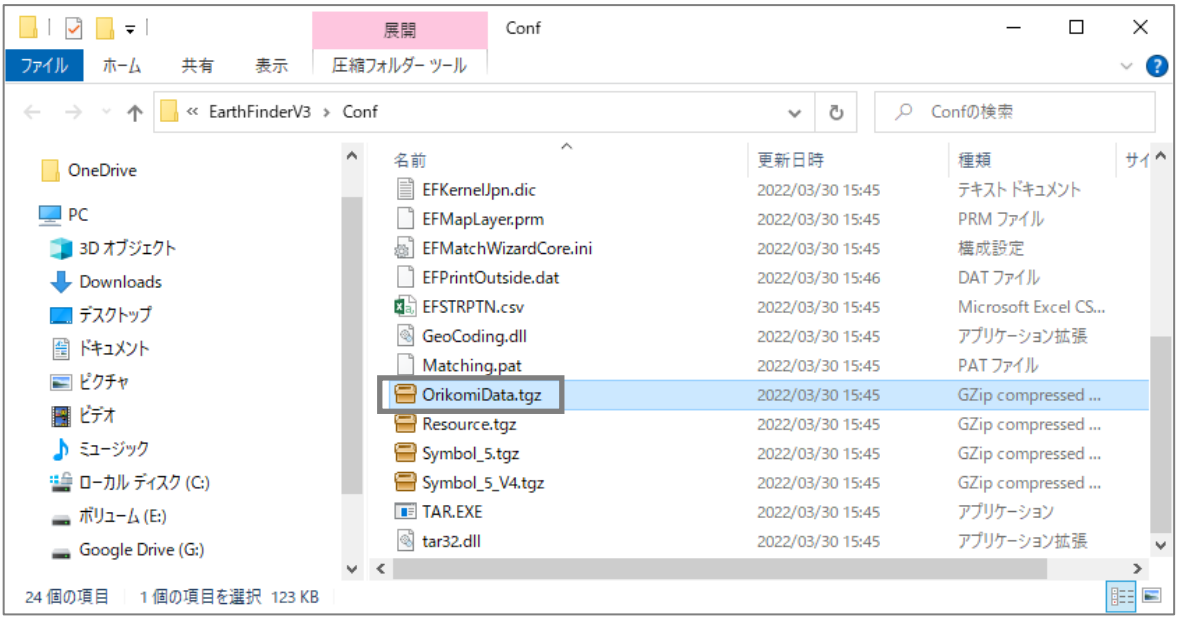
オリコミタウンサーバーへ更新する OrikomiData.tgz ファイルの元ファイルを取得します。
ただし、一度、OrikomiData.tgz ファイルを取得し、C:¥work フォルダに OrikomiData フォルダが作成されているのであれば、この作業は、スキップしてかまいません。
※「C:¥work」フォルダは、作業用フォルダとして使用するもので、任意のフォルダで構いません。

（1）まず、部数表 Excel を使用できるユーザでオリコミタウンを起動します。

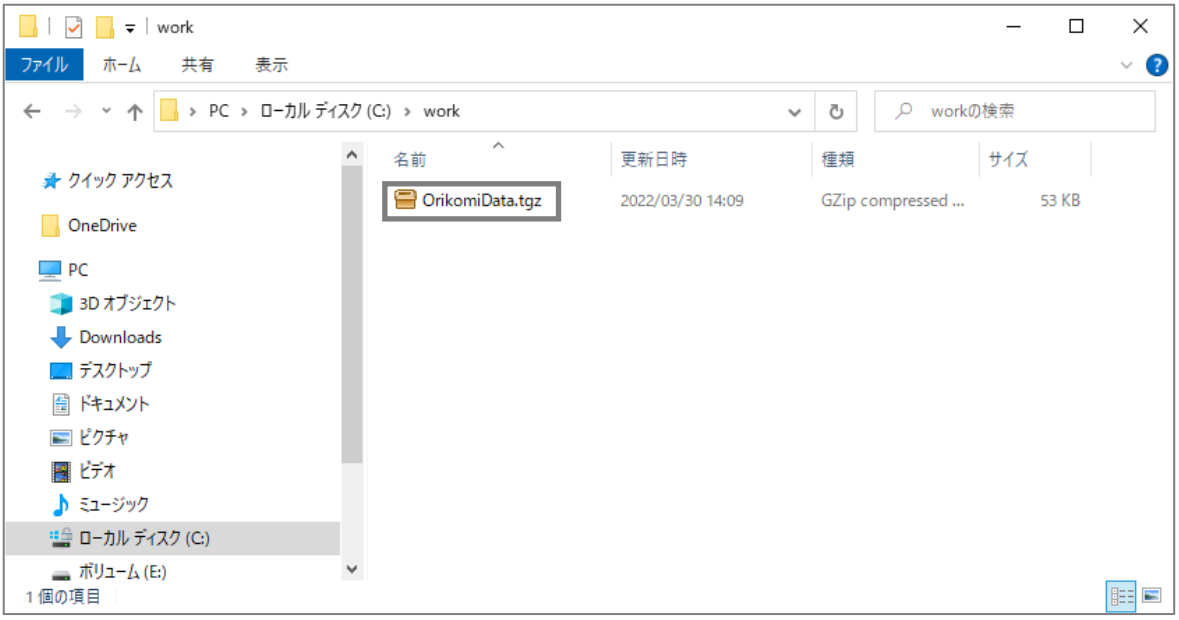
（2）［ファイル］メニューから［システムフォルダを開く］をクリックします。



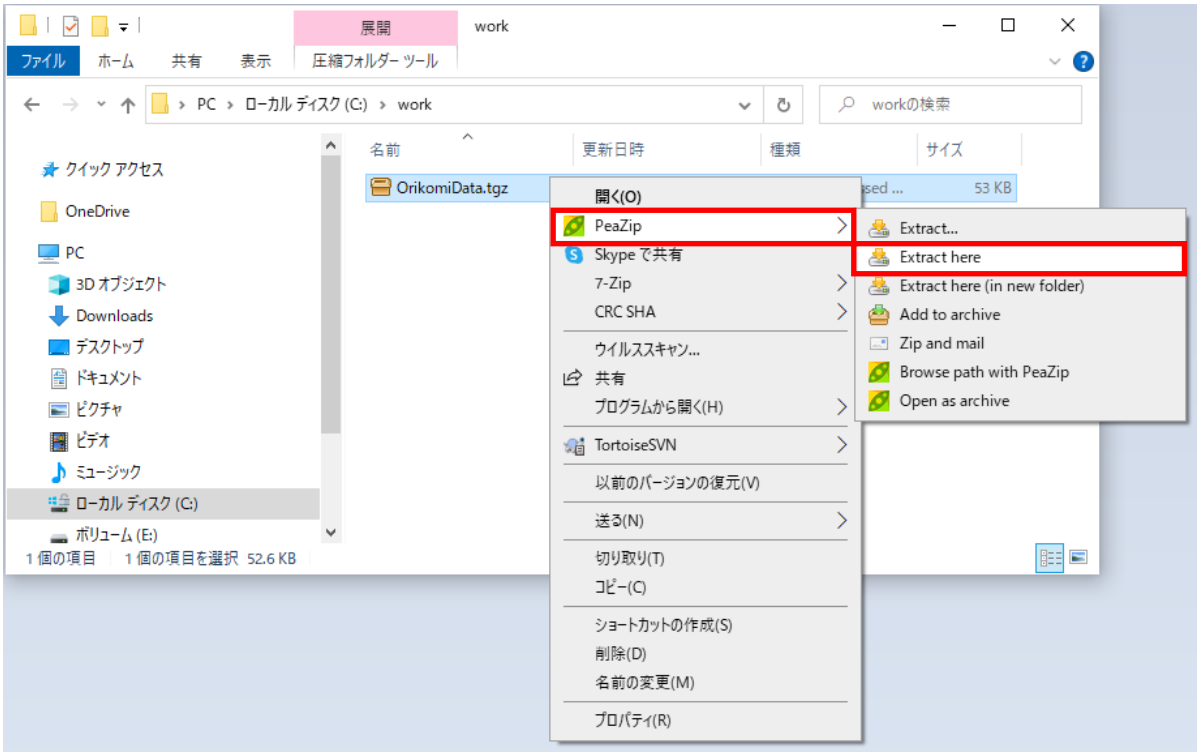
（3）「エクスプローラー」が起動して、システムフォルダが表示されます。



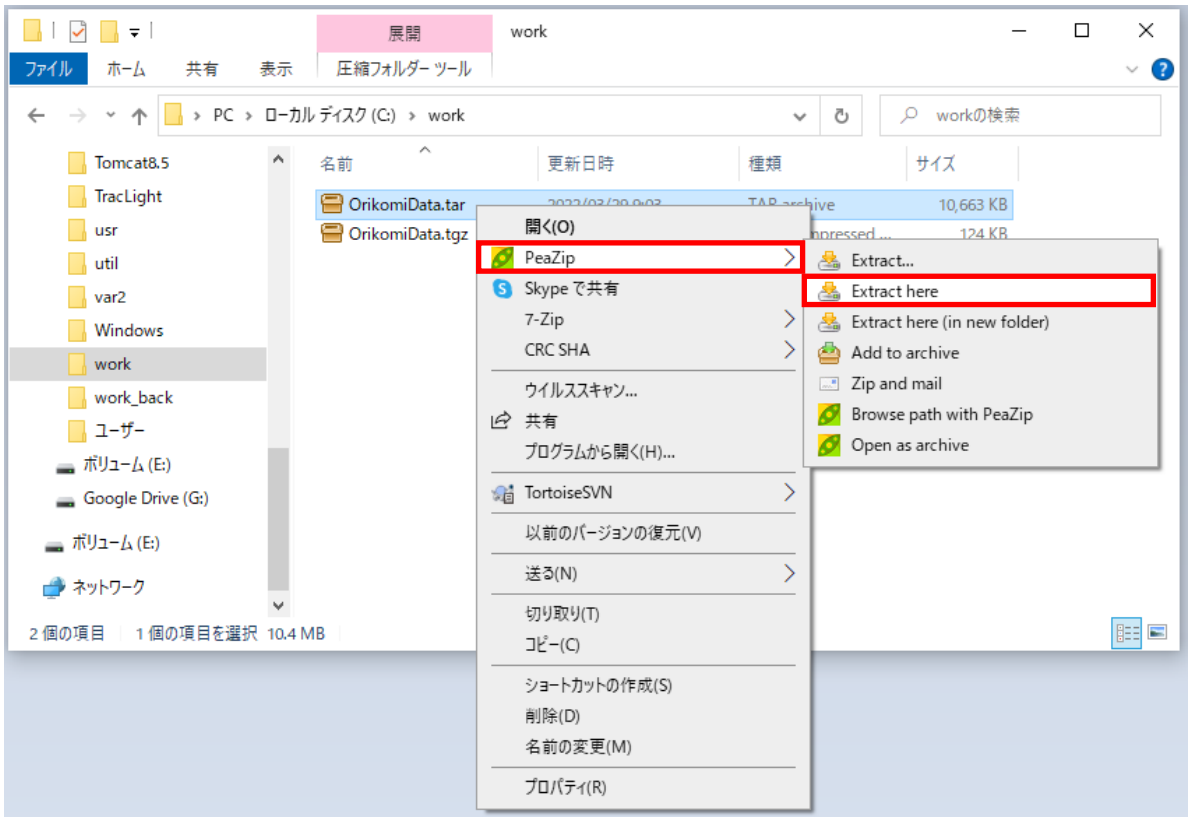
（4）「OrikomiData.tgz」ファイルを任意のフォルダ（例えば、C:¥work フォルダ）へコピーします。
※以降、C:¥work フォルダに「OrikomiData.tgz」ファイルがあるものとして、説明します。



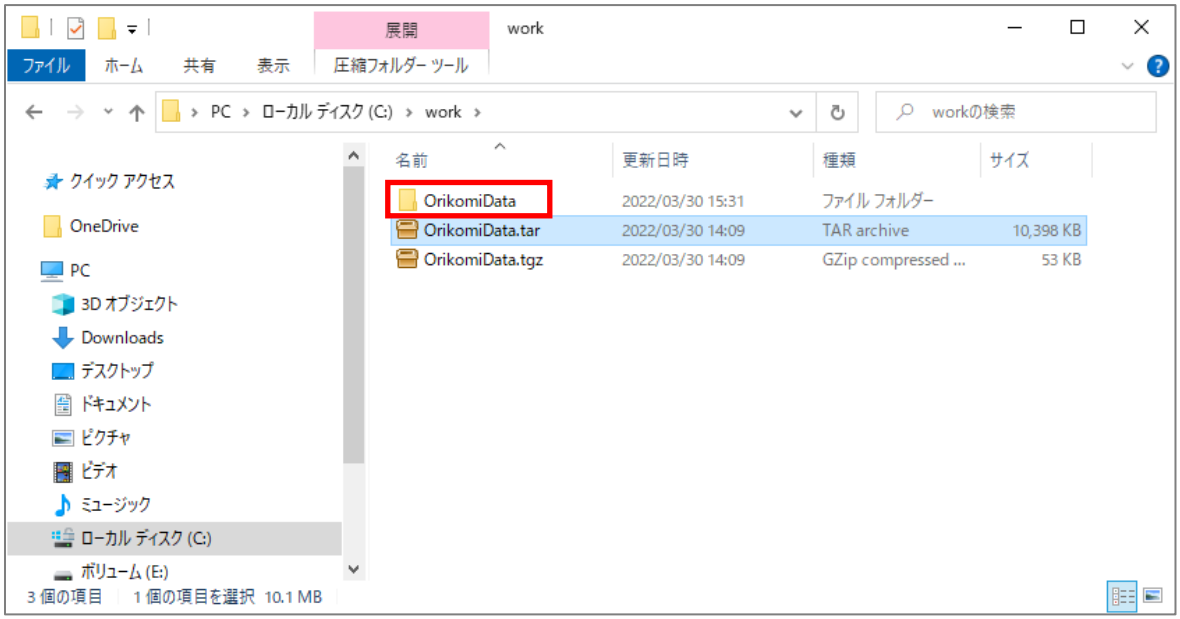
（5）「OrikomiData.tgz」ファイルをマウスの右ボタンでクリックし、ポップアップしたメニューから
[PeaZip]-[Extract here] をクリックします。



（6）「OrikomiData.tar」ファイルが生成されるので、さらに「OrikomiData.tar」ファイルをマウスの右ボタンでクリックし、ポップアップしたメニューから [PeaZip]-[Extract here] をクリックします。



（7）「OrikomiData」フォルダが作成されます。



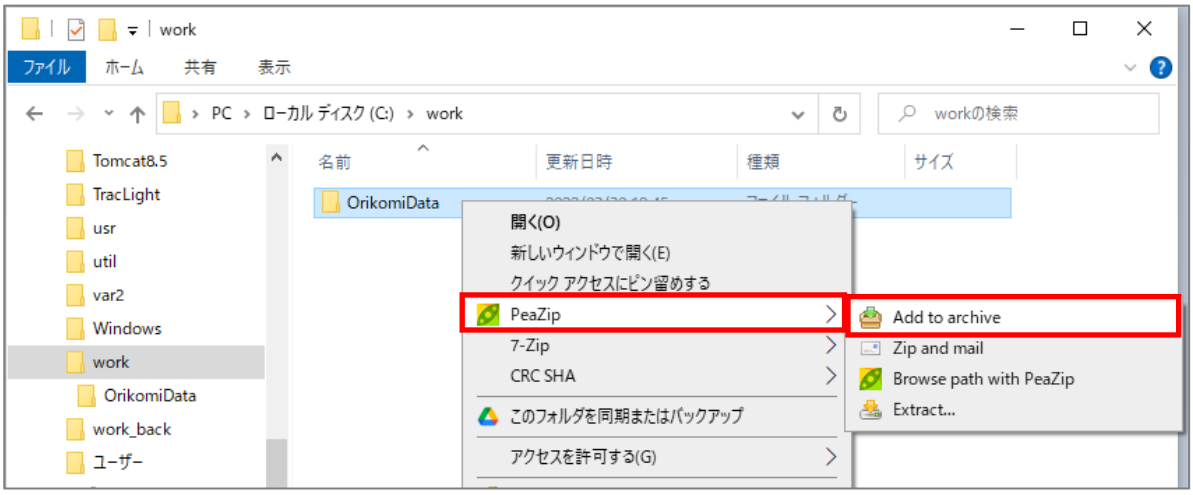
（8）「OrikomiData」フォルダには、SP_EXCEL フォルダがあり、その中は、折込会社ごとに異なっています。
SP_EXCEL フォルダ内には、部数表 Excel ファイルのひな型の Excel ファイルと拡張子が「sdf」の設定ファイルが格納されています。
これらのファイルを更新し、「OrikomiData」フォルダを tgz 圧縮すれば、オリコミタウンサーバーへ更新する準備ができます。

15.3 OrikomiData フォルダの tgz 圧縮

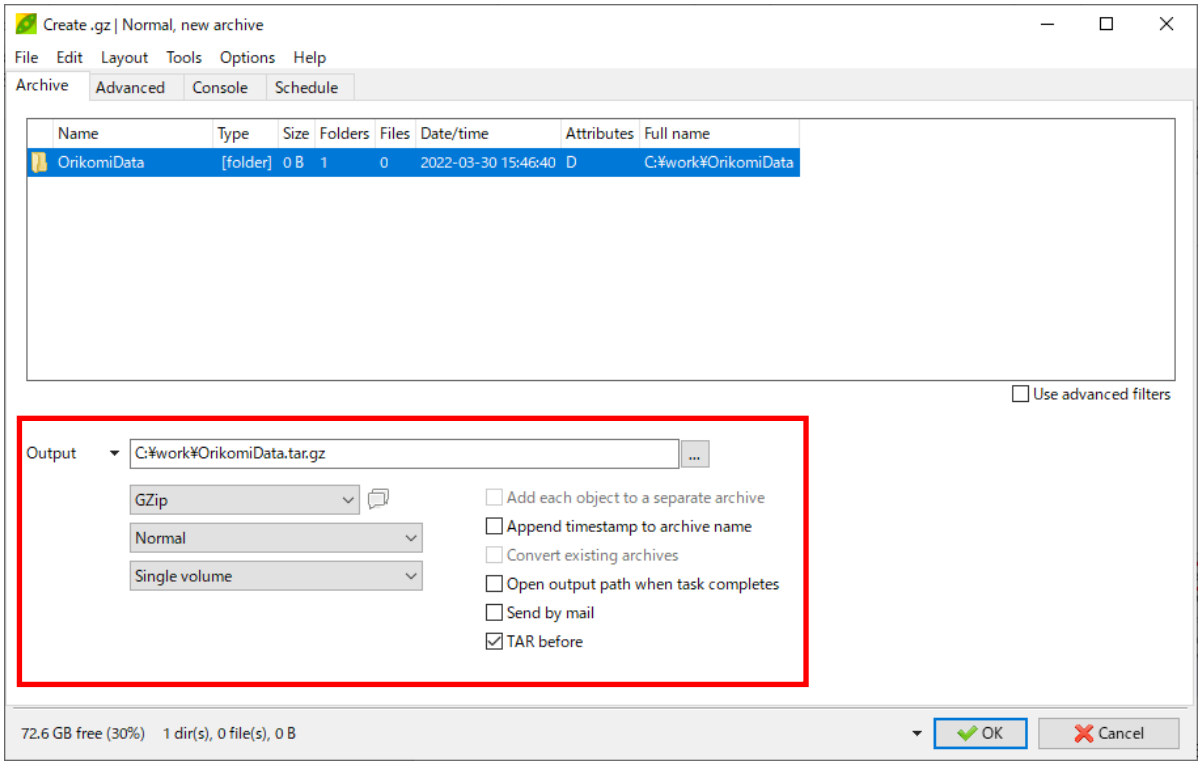
ここからが、オリコミタウンサーバーへ OrikomiData.tgz ファイルを更新する際に、毎回行う作業となります。

（1）OrikomiData フォルダを圧縮する前に、次の2つのファイルを削除します。
・OrikomiData.tar
・OrikomiData.tgz
ファイルを削除したら、OrikomiData フォルダを圧縮します。圧縮するには、PeaZip ツールを使用します。

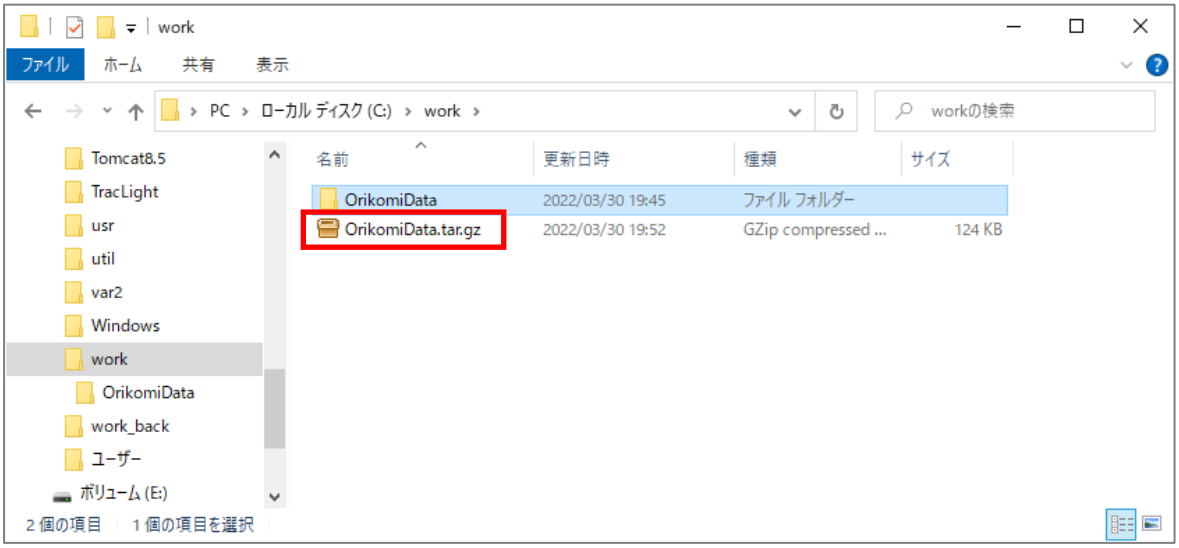
（2）エクスプローラーで OrikomiData フォルダをマウスの右ボタンでクリックし、ポップアップされたメニューから
[PeaZip]-[Add to archive] をクリックします。



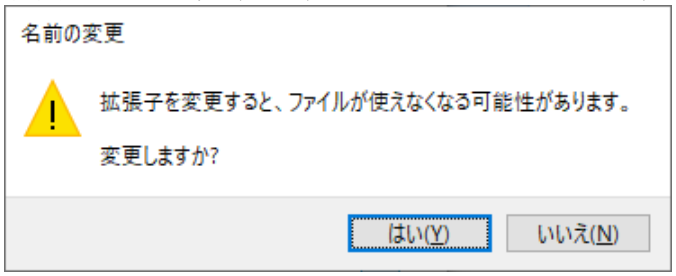
（3）PeaZip ツールが起動し、下図のような画面が表示されます。
下図の赤枠内の設定を確認し、「OK」ボタンをクリックします。



（4）「OrikomiData.tar.gz」ファイルが作成されているので、「OrikomiData.tgz」ファイルにリネームします。



（5）リネームしようとすると、次のメッセージが出力されますが、そのまま「はい」ボタンをクリックします。



（6）これで、オリコミタウンサーバーへアップロードする「OrikomiData.tgz」ファイルの作成終了です。

15.4 オリコミタウンサーバーへの登録

（1）メンテナンスユーザIDでオリコミタウンへログインします。

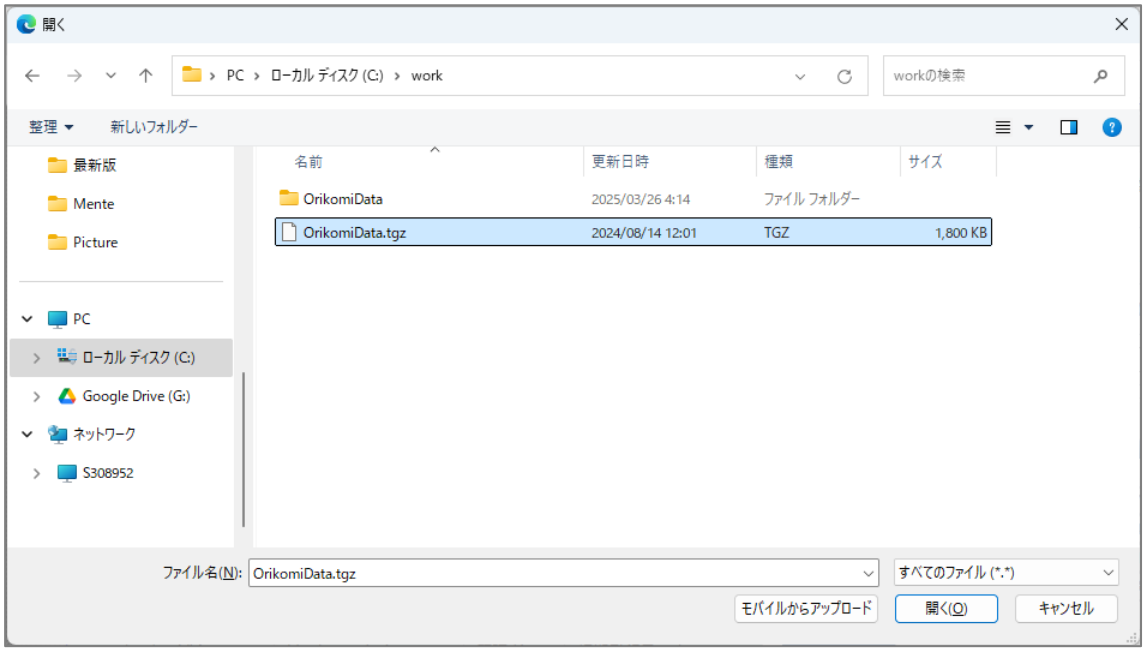
（2）右上にある「メンテナンス」ボタン（上図の赤枠内）をクリックして、メンテナンス画面を表示します。

15.4.1 部数表 Excel ファイルの登録

（1）「部数表 Excel 登録」ボタン（下図の赤枠内）をクリックします。

（2）「部数表 Excel の登録」画面が表示されるので、「ファイルの選択」ボタン（下図の赤枠内）をクリックして、ファイル選択画面を表示します。

（3）下図のようにファイルを選択する画面が表示されるので、作成した「OrikomiData.tgz」ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。



（4）下図のように「ファイルの選択」ボタンの右側に「OrikomiData.tgz」と表示されていることを確認してください。

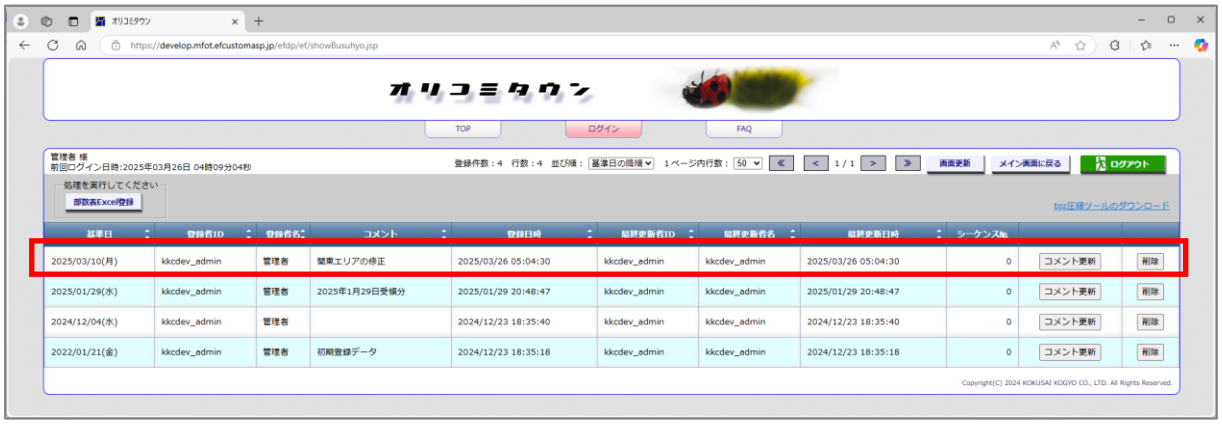
（5）基準日を設定します。販売店エリアと部数表 Excel ファイルを連動する場合は、販売店エリアを登録した基準日に設定してください。販売店エリアの基準日は、「販売店エリア登録基準日（参考）」欄に表示されているカレンダーに緑色で表示されています。
部数表 Excel の基準日を変更する場合は、基準日の日付をクリックすると下図のようにカレンダー（下図赤枠内）が表示されるので、変更したい日付をクリックしてください。

（6）基準日が設定した日付になっているか確認してください。

（7）必要があれば、「コメント」欄に任意の文字列を入力して、「登録」ボタンをクリックしてください。

（8）部数表 Excel の登録が正常に終了すると、次のメッセージが表示されます。

（9）上記のメッセージを閉じると一覧表示の一番上の行に登録した部数表 Excel の情報が表示されます。



15.4.2 部数表 Excel ファイルの更新

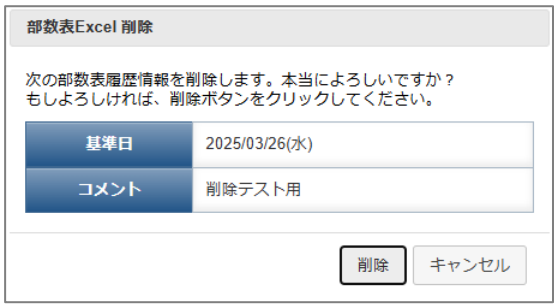
一度登録した部数表 Excel ファイルを更新する場合は、一旦、削除してから再度登録するか、同じ基準日で登録することで上書き登録することができます。

15.4.3 部数表 Excel ファイルの削除

誤って登録した場合など部数表 Excel を削除したい場合は、削除したいデータの右端にある「削除」ボタンをクリックします。

（1）例えば一番上の行の部数表 Excel を削除したい場合は、その行の右端にある「削除」ボタン（下図赤枠内）をクリックします。

（2）下図に示す画面が表示されるので、内容を確認し、削除する場合は、「削除」ボタンをクリックします。



（3）正常に削除が終了すると、下図のメッセージが出力されます。

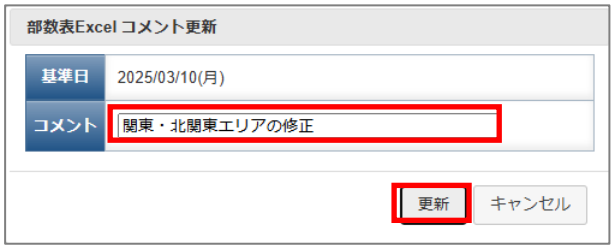
（4）「OK」ボタンをクリックすると、対象となる部数表 Excel の情報が削除された一覧画面が表示されます。

15.4.4 コメントの修正

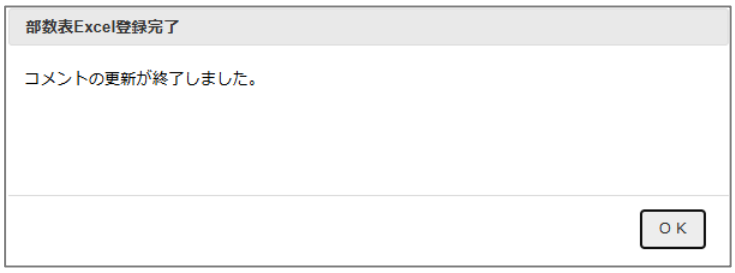
登録した部数表 Excel のコメントのみを修正したい場合は、対象となる部数表 Excel 情報の右側の「コメント更新」ボタンをクリックします。

（1）例えば一番上の行の部数表 Excel のコメントを修正したい場合は、右側にある「コメント更新」ボタン（下図赤枠内）をクリックします。

（2）下図に示す画面が表示されるので、コメント内容を修正し、「更新」ボタンをクリックします。



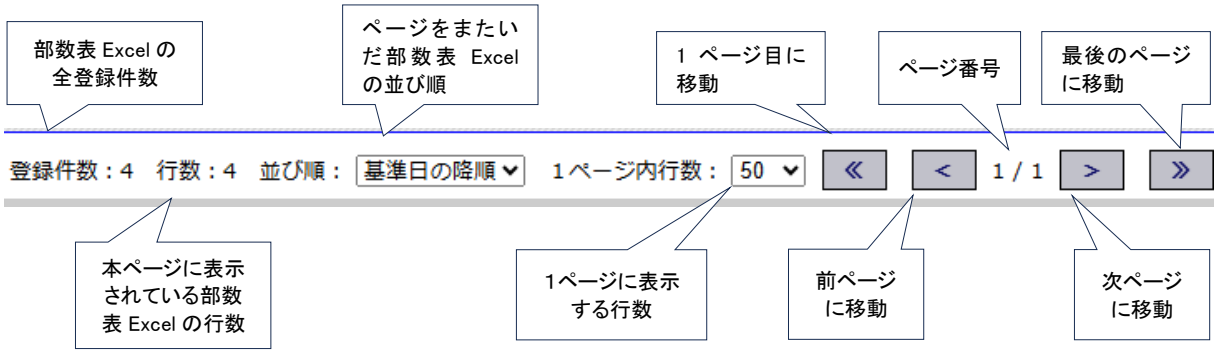
（3）正常にコメントの更新が終了すると、下図のメッセージが出力されます。



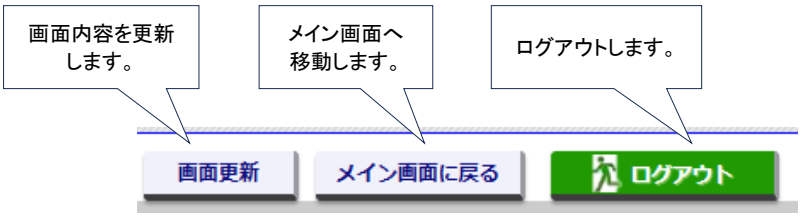
（4）「OK」ボタンをクリックすると、コメントが更新された一覧画面が表示されます。

15.4.5 その他の機能

画面上のその他の機能について、下図に示します。



（注1）　ページをまたいだ並び順は、「基準日の降順」、「最新登録順」、「最新更新順」の3つを選択できます。
（注2）　ページ移動のアイコンがグレー表示の場合、機能が無効となっています。ページ移動ボタンは複数ページある場合に使用できます。
（注3）　1ページ内行数は、「50」ページ、「100」ページ、「200」ページから選択できます。


画面内容を更新
します。
メイン画面へ
移動します。
ログアウトします。
画面更新
メイン画面に戻る
ログアウト